



彩の国
埼玉県



埼玉県のマスコット コバトン

事業概要

<平成28年度実績>



埼玉県坂戸保健所

目 次

□ 埼玉県坂戸保健所の概要

1	沿革	1
2	所管区域とその概況	1
3	所管区域図	2
4	組織及び職員	3
5	人口の概況	4

□ 事業概要

◆ 総務・地域保健推進担当 ◆

1	衛生関係免許件数	6
2	地域保健医療計画の推進	7
3	学生実習・研修医の受入れ状況	8
4	健康づくり対策	9
5	地域保健	10
6	医療供給体制	12

◆ 保健予防推進担当 ◆

1	栄養・健康づくり・歯科保健	15
2	母子保健	22
3	難病対策	25
4	原子爆弾被爆者対策	27
5	石綿健康被害の救済	27
6	感染症対策	27
7	肝炎対策	31
8	精神保健福祉	32
9	保健師現任教育	35

◆ 生活衛生・薬事担当 ◆

1	医薬品・血液等の安全確保	36
---	--------------	----

(1) 薬務関係施設数及び監視状況	36
(2) 麻薬・覚せい剤関係	37
(3) 献血推進事業	37
2 食品の安全性確保	38
(1) 食品衛生関係営業	38
(2) 食中毒発生防止等の対策	39
3 生活環境の確保	40
(1) 衛生的な生活環境の確保	40
(2) 動物の適正な飼育管理	42

【参 考 資 料】

1 各種協議会等委員名簿	43
2 坂戸保健所管内各市町・保健センター一覧	46
3 坂戸保健所管内関係団体一覧	47
4 健康相談・各種検査等定例事業一覧	48
<input type="checkbox"/> 人口動態統計	49

□ 埼玉県坂戸保健所の概要

1 沿革

昭和53年9月1日、川越保健所管内北部地域（坂戸市、毛呂山町、越生町、鶴ヶ島町、鳩山町）の保健需要の増加に伴い、県下第3番目の保健所支所として対人保健サービスを充実させるため、川越保健所坂戸支所が開設された（所在地：坂戸市石井2327-1）。

平成3年7月1日、坂戸保健所が発足した。

平成9年4月1日、入間西福祉保健総合センターが、入間西福祉事務所と坂戸保健所相互の連携を強化する組織として設置された。

平成11年4月1日に同センターは、地域における福祉、保健及び医療の一層の連携を推進するために入間西福祉事務所を統合するとともに、保健所を含む福祉保健総合センターとして組織を一本化した。

平成18年4月1日には県内保健所の再編に伴い、新たに飯能市と日高市を坂戸保健所の管轄区域として加え、併せて飯能分室を設置した。

平成22年4月1日には、福祉保健総合センター・保健所の統合再編に伴い、入間西福祉保健総合センター（坂戸保健所併置）は廃止され、併せて坂戸保健所の所管区域から飯能市と日高市が分離された。

2 所管区域とその概況

所管区域は、坂戸市、鶴ヶ島市、毛呂山町、越生町及び鳩山町の2市3町からなっている。

人口は232,351人、世帯数は101,782世帯(平成29年1月1日現在)、面積は158.86km²である。

管内を高麗川、越辺川が西から東へ流れ、東側は肥沃な荒川低地、西側は外秩父山地の東縁部に当たり、北側は比企丘陵、と変化に富んでいる。

鉄道は、東武東上線が鶴ヶ島市、坂戸市を南北方向に通り、坂戸市分岐の東武越生線が毛呂山町を通過して越生町へ至っている。また、JR八高線が毛呂山町、越生町を南北方向に通っている。道路は、一般国道407号が管内交通網の基盤を成しており、関越自動車道と首都圏中央連絡自動車道の2本の高速道路が通っている。

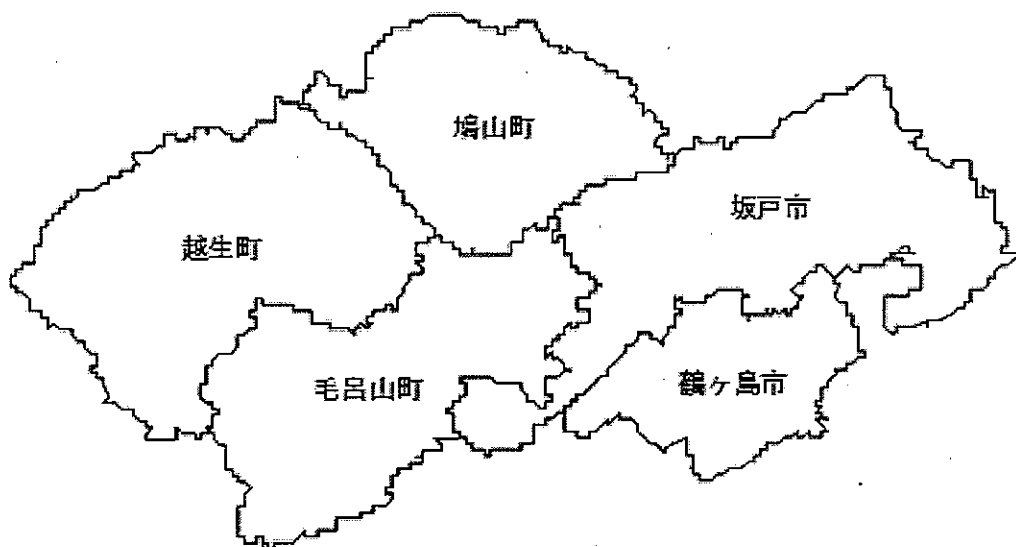
人口構成をみると、0～14歳の年少人口の割合は、県平均12.7%に対して管内は11.9%と0.8ポイント低くなっている。一方、65歳以上の老年人口割合は、県平均25.0%に対して管内は28.5%と3.5ポイント高くなっている。(平成29年1月1日現在)

また、管内には、埼玉医科大学、明海大学、城西大学、日本医療科学大学、女子栄養大学、東京電機大学、西武文理大学など多数の大学があり、保健・医療関係等の人材育成や学術研究が進められている。

市 町 名	総人口 (人)	男 (人)	女 (人)	世 帯 数	面 積 km ²
管 内	232,351	116,120	116,231	101,782	158.86
坂 戸 市	101,531	51,013	50,518	44,827	41.02
鶴ヶ島市	70,061	34,901	35,160	30,274	17.65
毛呂山町	34,690	17,292	17,398	15,774	34.07
越 生 町	11,904	5,940	5,964	4,953	40.39
鳩 山 町	14,165	6,974	7,191	5,954	25.73

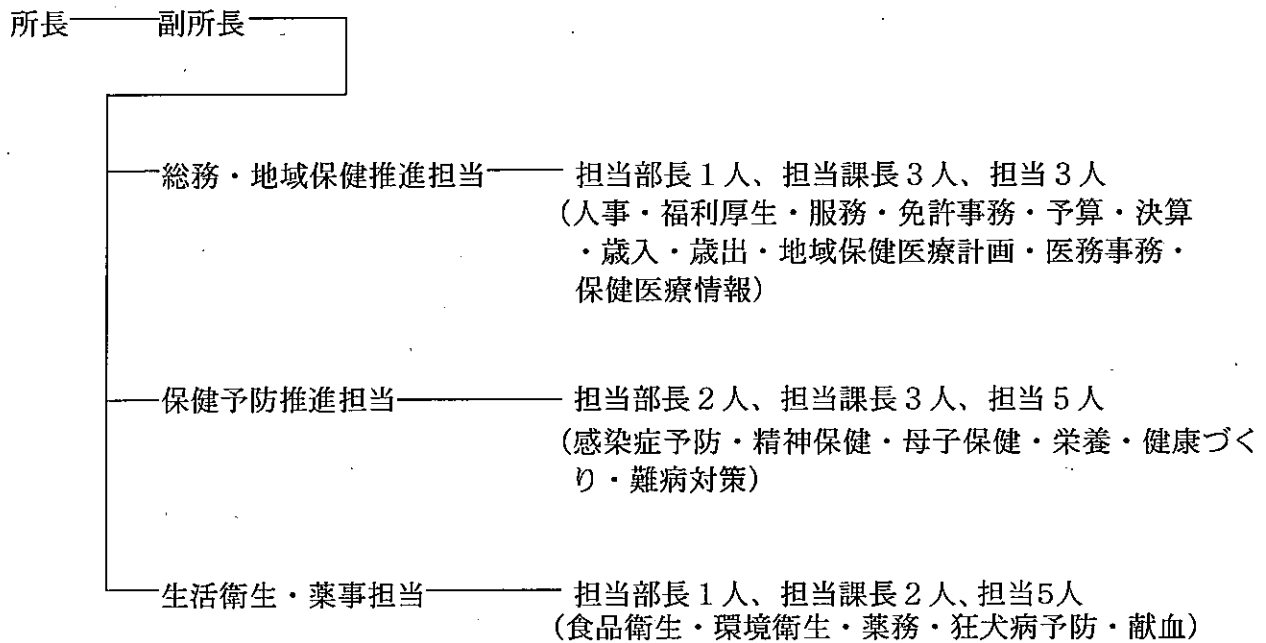
(平成29年1月1日埼玉県町(丁)字別人口調査結果報告)

3 所管区域図



4 組織及び職員（平成29年4月1日現在）

【組織】



【職員数】

							(人)
所長	副所長	担当部長	担当課長	主任	主事・技師	専門員	計
1	1	4	8	7	3	3	27

【職種別職員数】

職 種	職員数	職 種	職員数
一般事務職	10	保健師	5
医師	1	栄養士	1
薬剤師	4	精神保健福祉指導職	2
獣医師	3	動物愛護職	1
		合計	27

5 人口の概況

(1) 管内の人口の推移及び伸び率

(人、%)

年		昭和60年	平成7年	平成12年	平成17年	平成22年	平成27年	平成29年
人口の推移	埼玉県	5,863,678	6,759,311	6,938,006	7,054,243	7,194,556	7,266,534	7,343,733
	管内	196,987	235,819	235,456	237,210	238,586	235,263	232,351
	坂戸市	87,586	98,221	97,381	98,964	101,700	101,679	101,531
	鶴ヶ島市	49,381	66,208	67,638	69,783	69,990	70,255	70,061
	毛呂山町	34,467	39,808	39,711	39,122	39,054	37,275	34,690
	越生町	11,622	13,609	13,718	13,356	12,537	11,716	11,904
	鳩山町	13,931	17,973	17,008	15,985	15,305	14,338	14,165
伸び率	埼玉県	100.0	115.3	118.3	120.3	122.7	123.9	125.2
	管内	100.0	119.7	119.5	119.5	121.1	119.4	118.0
	坂戸市	100.0	112.1	111.2	113.0	116.1	116.1	115.9
	鶴ヶ島市	100.0	134.1	137.0	141.3	141.7	142.3	141.9
	毛呂山町	100.0	115.5	115.2	113.5	113.3	108.1	100.6
	越生町	100.0	117.1	118.0	114.9	107.9	100.8	102.4
	鳩山町	100.0	129.0	122.1	114.7	109.9	102.9	101.7

(注) 1 (a) 昭和60年・平成7・12・17・22・27年は、国勢調査人口。

(b) 平成29年は、「埼玉県町(丁)字別人口調査結果報告」(平成29年1月1日現在)。

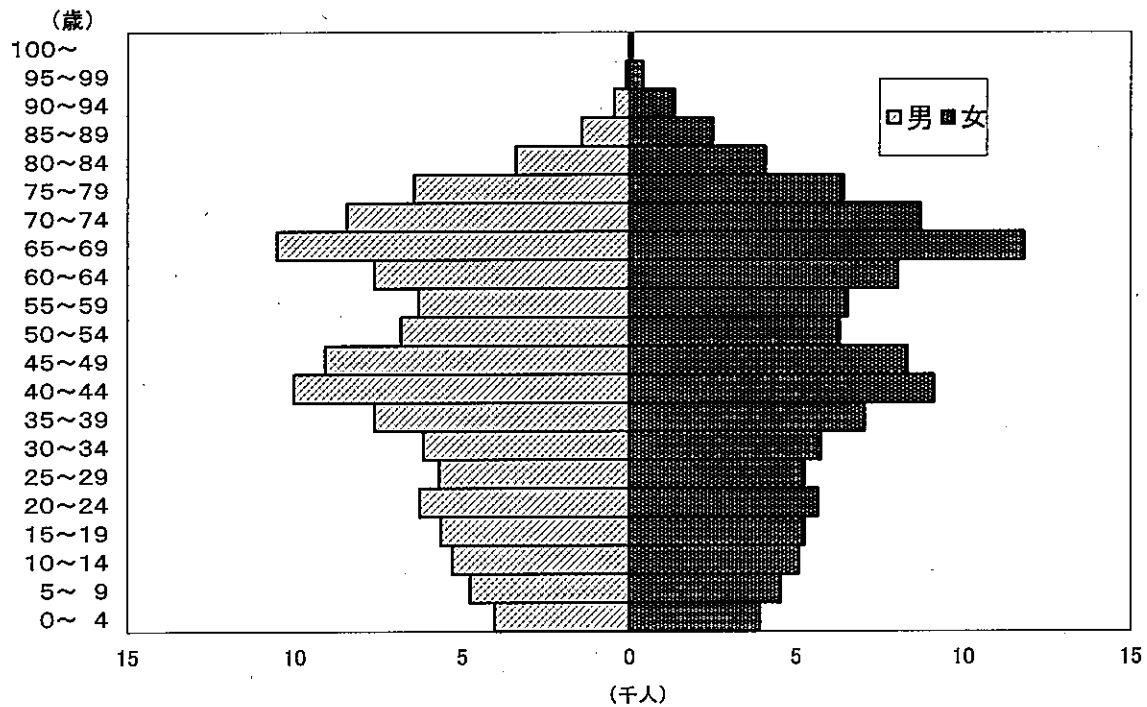
2 伸び率は、昭和60年を100として算出した人口の伸び率である。

(2) 管内の年齢階級別人口

(人、%)

年齢	総数		男		女		
	総数	構成比	男	構成比	女	構成比	
0～4歳	7,945	3.42	4,024	3.47	3,921	3.37	
5～9歳	9,315	4.01	4,766	4.10	4,549	3.91	
10～14歳	10,374	4.46	5,292	4.56	5,082	4.37	
15～19歳	10,889	4.69	5,633	4.85	5,256	4.52	
20～24歳	11,907	5.12	6,261	5.39	5,646	4.86	
25～29歳	10,944	4.71	5,695	4.90	5,249	4.52	
30～34歳	11,905	5.12	6,155	5.30	5,750	4.95	
35～39歳	14,674	6.32	7,619	6.56	7,055	6.07	
40～44歳	19,149	8.24	10,030	8.64	9,119	7.85	
45～49歳	17,429	7.50	9,090	7.83	8,339	7.17	
50～54歳	13,136	5.65	6,833	5.88	6,303	5.42	
55～59歳	12,847	5.53	6,306	5.43	6,541	5.63	
60～64歳	15,673	6.75	7,622	6.56	8,051	6.93	
65～69歳	22,348	9.62	10,536	9.07	11,812	10.16	
70～74歳	17,167	7.39	8,441	7.27	8,726	7.51	
75～79歳	12,856	5.53	6,438	5.54	6,418	5.52	
80～84歳	7,481	3.22	3,395	2.92	4,086	3.52	
85～89歳	3,925	1.69	1,426	1.23	2,499	2.15	
90～94歳	1,807	0.78	458	0.39	1,349	1.16	
95～99歳	492	0.21	92	0.08	400	0.34	
100歳以上	88	0.04	8	0.01	80	0.07	
合計	232,351	100.00	116,120	100.00	116,231	100.00	
再掲	0～14歳	27,634	11.89	14,082	12.13	13,552	11.66
	15～64歳	138,553	59.63	71,244	61.35	67,309	57.91
	65歳以上	66,164	28.48	30,794	26.52	35,370	30.43

資料：埼玉県町（丁）字別人口調査結果報告（平成29年1月1日現在）



□ 事業概要

◆ 総務・地域保健推進担当 ◆

1 衛生関係免許件数

平成28年度・管内

	免許種別	新規 登録	訂正 書換	再交付	消除 ・ 抹消	計
埼玉県 知事 免許	栄養士	237	20	4	0	261
	調理師	63	13	14	0	90
	クリーニング師	0	0	0	0	0
	製菓衛生師	2	0	0	0	2
	准看護師	9	6	4	0	19
	旧保健婦	0	0	0	0	0
	旧助産婦	0	0	0	0	0
	旧看護婦	0	0	0	0	0
	診療X線技師	—	0	0	0	0
	登録販売者	19	4	0	0	23
小計	330	43	22	0	395	
他 知事 都道府 県 免許	准看護師	—	4	—	—	4
	旧保健婦	—	—	—	—	—
	旧助産婦	—	—	—	—	—
	旧看護婦	—	—	—	—	—
	小計	—	4	—	—	4
厚生 労働 大臣 免許	医師	32	6	0	5	43
	歯科医師	19	6	0	0	25
	歯科技工士	0	0	0	0	0
	診療放射線技師	11	2	0	0	13
	臨床検査技師	13	5	0	0	18
	衛生検査技師	0	0	0	0	0
	視能訓練士	2	0	0	0	2
	理学療法士	21	5	0	0	26
	作業療法士	4	4	0	0	8
	保健師	5	10	0	0	15
	助産師	11	1	0	0	12
	看護師	253	83	8	0	344
	薬剤師	27	8	0	0	35
	管理栄養士	19	14	0	0	33
小計	417	144	8	5	574	
合計	747	191	30	5	973	

2 地域保健医療計画の推進

「県民の医療に対する安心、信頼の確保」、「良質な医療を効率的に提供する体制の確保」、「生涯を通じた健康の確保」を基本理念とした本県の保健医療に関する総合的な計画として、第5次計画に続き、平成25年3月、新たに第6次埼玉県地域保健医療計画（以下「計画」という。）が策定された。この計画期間は、平成25年度から29年度までの5年間である。

併せて、川越市保健所、埼玉県坂戸保健所及び埼玉県東松山保健所の管轄区域（計14市町村）を圏域とする「川越比企保健医療圏」においても、5本の「圏域別取組」（健康危機管理体制の強化、生活習慣の改善を含む健康増進対策の推進、精神保健福祉医療対策、親と子の保健対策、歯科口腔保健対策）が策定され、関係機関において対策を推進することとしている。

また、県民ができる限り住み慣れた地域で必要なサービスの提供が受けられるよう、限られた医療資源を効率的に活用できる医療提供体制の将来像を明らかにするため、平成28年10月14日に計画が一部変更され、「埼玉県地域医療構想」が策定された。

(1) 埼玉県川越比企保健医療圏地域保健医療協議会

この計画を推進するため、埼玉県川越比企保健医療圏地域保健医療協議会が設置されていたが、当協議会に代えて、埼玉県川越比企保健医療圏地域保健医療・地域医療構想協議会を新たに設置し、計画変更により加わった埼玉県地域医療構想を推進していくために必要な協議の場としての機能を持たせた。平成28年度の開催状況は、次のとおりである。

なお、協議会設置要綱に基づき、当坂戸保健所が事務局を務めている。

開催日	議題
平成28年11月18日(金)	<p>【埼玉県川越比企保健医療圏地域保健医療協議会】</p> <ol style="list-style-type: none"> 川越比企保健医療圏における「圏域別取組」の推進状況について 新型インフルエンザ対策について その他 <p>(出席委員数：21人)</p>
平成29年3月10日(金)	<p>【埼玉県川越比企保健医療圏地域保健医療・地域医療構想協議会】</p> <ol style="list-style-type: none"> 病床機能報告（川越比企保健医療圏）について 地域医療介護総合確保基金について 今後の協議と作業部会の設置について <p>(出席委員数：24人)</p>

(2) 保健・医療・福祉の情報収集、分析

住民の健康の保持、増進を図るため、所管区域の保健、医療、福祉に関する情報について、幅広く収集、管理、分析を行った。

3 学生実習、研修医の受入れ状況

学生、研修医を次のとおり受け入れ、保健所の機能、役割を理解するための講義、見学、実習等を行った。

平成28年度

学 校 名	実 習 期 間	一人当たり の実習日数	人 数
西武文理大学 看護学部	4/28 5/16~20 5/23~27	6日	4人
埼玉医科大学 保健医療学部看護学科	4/28 10/11~17 10/24~28	6日	4人
女子栄養大学 栄養学部実践栄養学科	10/17~21 10/28・31、11/1・2・4	10日	3人
城西大学 薬学部医療栄養学科	10/17~21	5日	2人
東洋大学 食環境学部健康栄養学科	10/17~21	5日	1人
医療法人関越病院 医師臨床研修	9/26~30	5日	3人
埼玉医科大学総合医療センター 医師臨床研修	11/21~25	4日	2人
明海大学歯学部附属明海大学病院 歯科医師臨床研修	10/20	1日	1人

4 健康づくり対策

衛生教育事業

衛生教育事業は、保健所活動のうちでも、地域住民が自らの健康問題を発見、解決し、健康な生活を送れるように支援していく上で、非常に重要かつ基本的な活動である。

衛生教育の実施形態としては、保健所自らが企画、実施するもののほか、市町や組織、団体からの依頼により実施するものなどがある。

平成28年度の実施回数は、総数60回、参加人数1,649人、1回当たりの参加人数は約27人となっている。

平成28年度

項 目	総 数	教 育 内 容 別												
		感 染 症	結 核		精 神	難 病	母 子	成 人 ・ 老 人	栄 養 ・ 健 康 増 進	歯 科	医 事 ・ 薬 務	食 品	環 境	そ の 他
			エ イ ズ											
回 数	60	4	1	2	1	3	0	-	27	-	3	20	2	-
参加人数	1,649	103	64	29	114	97	0	-	253	-	55	919	108	-

5 地域保健

(1) 健康増進

管内各市町が平成28年度に実施した。医療以外の保健事業の実施状況は次のとおりである。

平成28年度地域保健・健康増進事業実施結果

項目		市町名	管内	坂戸市	鶴ヶ島市	毛呂山町	越生町	鳩山町	
人口	総数		232,351	101,531	70,061	34,690	11,904	14,165	
	40歳以上		144,398	61,375	42,189	22,503	8,082	10,249	
	30歳以上(女)		86,528	37,097	25,743	13,166	4,668	5,854	
健康手帳	40～74歳		1,022	789	164	0	23	46	
	75歳以上		356	70	47	0	224	15	
健康教育	集団健康教育	開催回数	205	87	5	10	28	75	
		参加延人員	3,396	1,721	393	57	325	900	
健康相談	重点健康相談	開催回数	114	106	0	0	8	0	
		被指導延人員	212	128	0	0	84	0	
	総合健康相談	開催回数	173	70	28	33	35	7	
		被指導延人員	634	250	66	79	108	131	
機能訓練	指導実施回数		0	0	0	0	0	0	
	被指導実人員		0	0	0	0	0	0	
	被指導参加延人員		0	0	0	0	0	0	
訪問指導	被訪問指導実人員		18	1	6	4	4	3	
	被訪問指導延人員		59	2	7	4	42	4	
健康診査	胃がん検診	男性	対象者数	34,314	5,390	15,134	7,705	2,827	3,258
			受診者数	2,253	512	608	636	171	326
			受診率	6.6	9.5	4.0	8.3	6.0	10.0
		女性	対象者数	39,412	10,462	15,351	7,496	2,671	3,432
			受診者数	3,263	734	1,240	630	223	436
			受診率	8.3	7.0	8.1	8.4	8.3	12.7
	大腸がん検診	男性	対象者数	34,314	5,390	15,134	7,705	2,827	3,258
			受診者数	3,406	1,221	1,060	519	319	287
			受診率	9.9	22.7	7.0	6.7	11.3	8.8
		女性	対象者数	39,412	10,462	15,351	7,496	2,671	3,432
			受診者数	5,820	2,454	1,837	680	418	431
			受診率	14.8	23.5	12.0	9.1	15.6	12.6
	肺がん検診	男性	対象者数	34,314	5,390	15,134	7,705	2,827	3,258
			受診者数	1,893	389	482	486	314	222
			受診率	5.5	7.2	3.2	6.3	11.1	6.8
		女性	対象者数	39,412	10,462	15,351	7,496	2,671	3,432
			受診者数	2,809	570	990	523	385	341
			受診率	7.1	5.4	6.4	7.0	14.4	9.9
	子宮がん検診	対象者数		56,378	15,914	23,137	11,088	3,679	4,560
		頸部	受診者数	8,227	4,569	1,683	1,133	512	330
			2年連続受診者数	54	51	0	0	3	0
		体部	受診者数	0	0	0	0	0	0
	受診率			28.4	7.3	10.2	13.8	7.2	
	乳がん検診	視触診及びマンモグラフィ	対象者数	39,412	10,462	15,351	7,496	2,671	3,432
受診者数			7,202	2,669	2,156	1,235	528	614	
2年連続受診者数			40	26	0	11	3	0	
受診率				25.3	14.0	16.3	19.7	17.9	

(注) 1 人口の総数は、平成29年1月1日現在の数値。

2 40歳以上、30歳以上(女)の人口は、平成29年1月1日現在の数値。

3 平成28年度地域保健・健康増進事業報告からの数値。ただし、概数である。

(2) 保健所別研修

市町村職員、保健所職員、その他地域の関係職員を対象に、職員の資質の向上を目的として研修を実施した。

開催日	内 容	参加者
平成28年 8月26日(金)	<p>小児救急研修会 管内小学校、幼稚園教職員等を対象に小児救急に関する問題を共有し連携を図るため、実技体験を含む研修会を実施した。 テーマ：小児救急、事故防止のための研修会 講 師：埼玉医科大学病院急患センターER 小児救急看護認定看護師 鈴木雅子 氏 対象者：小学校・幼稚園教職員、市町職員 場 所：坂戸保健所（多目的ホール）</p>	<p>小学校教職員 幼稚園教職員 市町職員 計25人</p>
平成29年 1月17日(火)	<p>在宅医療研修会 地域における在宅医療の必要性について各関係機関が共通認識を持つことにより、地域において安心安全な在宅医療を受けられる体制構築への意識を高めるため研修会を実施した。 テーマ：心で診る在宅医療～地域で暮らし続けるために～ 講 師：シャローム病院院長 鋤柄 稔 氏 対象者：医療機関、薬局、福祉施設、医師会及び市町の職員 場 所：坂戸保健所（多目的ホール）</p>	<p>医療機関職員 薬局職員 福祉施設職員 医師会職員 市町職員 計57人</p>

6 医療供給体制

(1) 医療施設の状況

病院は11施設、3,012床となっている。また、診療所は一般診療所が130施設86床、歯科診療所が106施設となっている。

施設数

平成29年3月31日現在

種別 市町名	病 院						一般 診療所	歯科 診療所
	総数	一般	療養	精神	結核	感染症		
坂戸市	5	3	3	0	0	0	65	49
鶴ヶ島市	2	2	1	0	0	0	37	31
毛呂山町	3	3	0	3	0	1	14	16
越生町	0	0	0	0	0	0	8	4
鳩山町	1	0	1	0	0	0	6	6
管内計	11	8	5	3	0	1	130	106
県 計	344	254	125	66	3	10	4,369	3,576
管内計/県計	3.2%	3.1%	4.0%	4.5%	0.0%	10.0%	3.0%	3.0%

(注)複数の病床種別を有する病院があるため、病院総数と種別病院数の合計が一致しない。

病床数(単位:床)

平成29年3月31日現在

市町名	病 院						一般 診療所	歯科 診療所
	総数	一般	療養	精神	結核	感染症		
坂戸市	442	238	204	0	0	0	48	0
鶴ヶ島市	319	243	76	0	0	0	38	0
毛呂山町	1,941	1,186	0	749	0	6	0	0
越生町	0	0	0	0	0	0	0	0
鳩山町	310	0	310	0	0	0	0	0
管内計	3,012	1,667	590	749	0	6	86	0
病院種別割合	100%	55.3%	19.6%	24.9%	0.0%	0.2%		
県 計	62,458	36,191	11,903	14,160	130	74	2,813	7
病院種別割合	100%	57.9%	19.1%	22.7%	0.2%	0.1%		
管内計/県計	4.8%	4.6%	5.0%	5.3%	0.0%	8.1%	3.1%	0.0%

(注)病院種別割合は、総数を100%とするため、種別の数値を調整してある。

(2) 救急医療体制

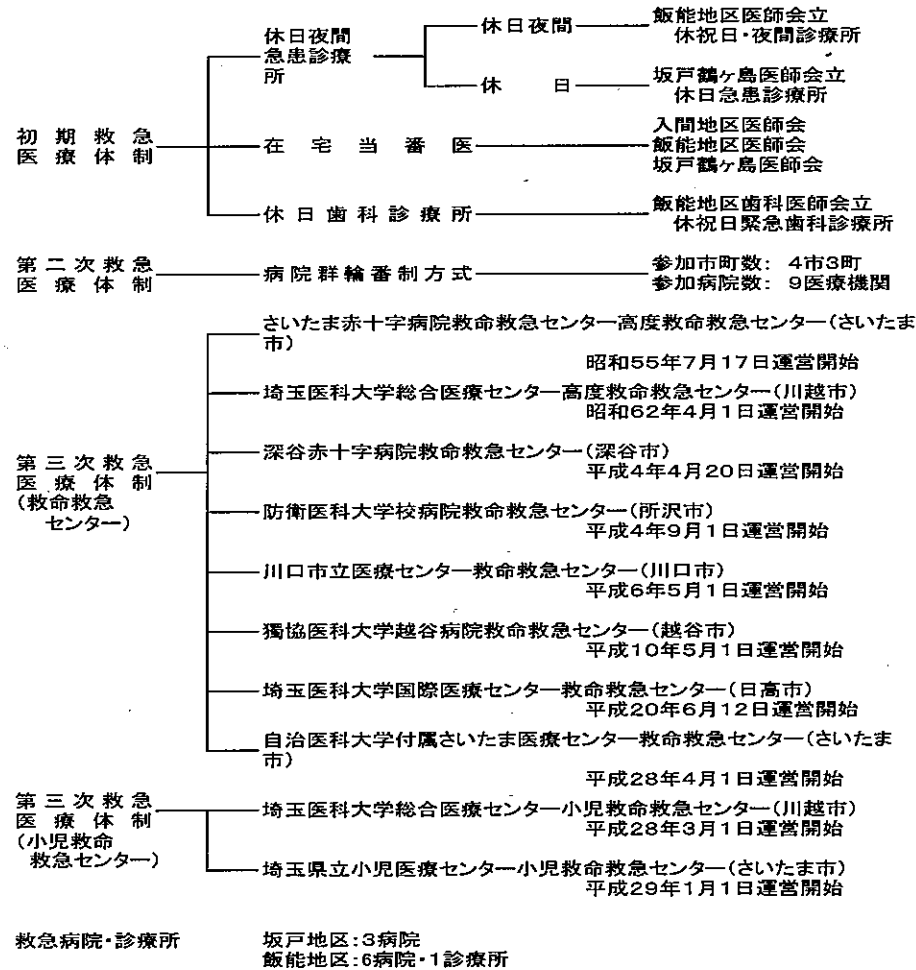
ア 坂戸・飯能地区救急医療対策協議会

飯能市、坂戸市、鶴ヶ島市、日高市、毛呂山町、越生町及び鳩山町における救急医療体制の整備促進及び関係者との連絡調整等救急医療に関する諸問題を協議するために設置している。

協議会の委員は、市町の保健衛生部課所長、地区医師会代表者、地区歯科医師代表者、第二次救急医療参加医療機関管理者、消防長及び保健所長等から構成されている。

平成28年度は平成29年2月16日に開催され、病院群輪番制等について協議した。

イ 坂戸・飯能地区救急医療体制（平成29年4月1日現在）



(3) 立入検査の状況

良質かつ適切な医療を効率的に提供する体制を確保するため、医療施設（病院・有床診療所）が医療法その他の法令によって規定された人員及び構造設備を有し、適正な管理を行っているか等について立入検査を行っている。

平成28年度は、病院11施設を対象に実施した。

(4) 施術所

施術所数は、平成29年3月31日現在256施設となっている。

市町村別、業務内容別、施術所数

項 目	施術所総数	業 務 内 容 別 内 訳		出張専業総数
		あん摩・マッサージ・ 指圧・はり・きゅう	柔道整復	
		施術所	施術所	
管 内	256	134	122	88
坂 戸 市	124	63	61	36
鶴ヶ島市	78	41	37	25
毛呂山町	34	21	13	16
越 生 町	10	4	6	5
鳩 山 町	10	5	5	6

◆ 保健予防推進担当 ◆

1 栄養・健康づくり・歯科保健

(1) 栄養・健康づくり

ア 健康増進（栄養・運動等指導）

健康増進法第18条及び「行政栄養士業務の基本指針」に基づき、地域住民の健康の増進を図るため、専門的栄養指導及び食生活支援を実施した。

平成28年度（人）

指導対象	個別指導延べ人数				集団指導延べ人数			
	栄養 (病態別)	運動	禁煙	その他	栄養	運動	禁煙	その他
乳幼児	-	-	-	-	-	-	-	-
20歳未満	-	-	-	-	-	-	-	-
20歳以上	29(2)	-	229	227	568	-	-	-
合計	29(2)	-	229	227	568	-	-	-

イ 健康増進（給食施設等指導）

健康増進法20条及び埼玉県健康増進法施行細則に基づく特定給食施設等の届出受理や健康増進法第22条に基づく栄養管理指導等を実施した。

平成28年度（施設）

	特定給食施設		その他の給食施設	計
	1回100食以上又は1日250食以上	1回300食以上又は1日750食以上	1回50食以上又は1日100食以上	
給食施設指導延べ施設数	154	66	85	305

ウ 栄養関係団体育成事業

保健所管内の栄養関係団体に対し健康づくり活動に関する研修会を開催するとともに、健康づくりに関する普及啓発を目的とした活動を支援した。

平成28年度

実施内容	回数	延人数	会員の概要
坂戸保健所管内地域活動栄養士会「れもんの会」研修会	6	56	保健所管内地域活動栄養士 18人
坂戸保健所管内市町食生活改善推進員養成講座	2	77	各市町食生活改善推進員協議会会員 (坂戸市・鶴ヶ島市・毛呂山町・鳩山町)
坂戸保健所管内給食管理者研究会(研修会・役員会)	8	146	事業所・病院・福祉施設等の給食施設 45施設

エ 食育推進事業

(7) 食育推進のための事業

「食育推進計画（第3次）」の目標値や重点課題を踏まえ、効果的かつ実証可能な事業を実施した。

(1) 重点課題への対応事業	
実施時期	第1回 平成28年6月6日(月) 10:00~12:00 第2回 平成28年9月29日(木) 10:00~12:00
対象者	管内食生活改善推進員
内容	<p>第1回 会員27人 行政6人</p> <p>1 講義「栄養計算の方法」 講師 管理栄養士 角田津英子</p> <p>2 情報交換 ・栄養計算の方法について感想 ・各市町食改の活動報告 ・研修希望 ・情報交換</p> <p>第2回 会員18人 学生2人 学生2人 行政4人 医師3人</p> <p>1 講義「大量調理の心得」坂戸保健所 生活衛生・薬事担当 田嶋担当課長</p> <p>2 情報交換 ・本日の講義内容について ・避難訓練炊き出し訓練について ・研修希望 ・情報交換</p>

(2) 人材育成事業	
実施時期	平成28年4月11日(月)、5月9日(月)、6月11日(月)、9月3日(月)、10月17日(月)、1月9日(月)、3月13日(月)
対象者	地域活動栄養士会 れもんの会
内容	<p>定例会 年7回 全73名</p> <p>内容 施設見学(川越総合卸売市場見学及び食育視察)、料理講習会(ブラジル料理)、研修会(坂戸ろう学園の食育)等</p>

(3) - 1 市町村の食育推進計画策定支援事業	
実施時期	第1回 平成28年6月6日(月) 12:15~14:30 第2回 平成28年9月29日(木) 13:00~15:30
対象者	管内市町栄養・健康づくり担当者
内容	<p>第1回 参加者 10名</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 各市町栄養・健康づくり事業の取組について 2 食生活改善推進員研修会について 3 災害時の栄養管理計画について 4 市町栄養・健康づくり担当者名簿について 5 情報交換 <p>第2回 参加者 11名</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 食生活改善推進員養成講座について 2 災害時における市町の対応 3 食生活改善推進員研修会の内容について 4 来年度の栄養・健康づくり担当者会議の内容について 5 情報交換

(3) - 2 市町村の食育推進計画策定支援事業	
実施時期	1 平成28年9月30日(木) 10:30~16:30 2 平成29年1月26日(木) 13:15~15:30
対象者	市町健康づくり・国保担当者
内容	<ol style="list-style-type: none"> 1 データヘルス計画策定研修会 参加者 22名 講師 国立保健医療科学院 今井博久先生 <ol style="list-style-type: none"> ①講義「データヘルス計画作成の概要」 演習「データの読み込み及び健康課題の把握」 ②演習「健康課題から計画に記載する保健事業の絞り込み」 演習「計画する保健事業の具体的な内容及び目標値」 2 データヘルス計画策定研修会Ⅱ 参加者 15名 講師 国立保健医療科学院 今井博久先生 <ol style="list-style-type: none"> ①講義「データヘルス計画の進め方と今後の定量評価」 ②市町データヘルス計画発表及び講師コメント、質疑応答

(4) - 1 その他	
実施時期	平成28年 7月26日・27日
対象者	給食従事者
内 容	給食施設衛生講習会 7月26日(火) 27施設29名、7月27日(水) 36施設41名 1 給食施設における衛生管理について 2 給食施設で提供している汁物の塩分測定

(4) - 2 その他	
実施時期	平成28年4月22日・6月17日、8月8日、10月27日、12月8日、 平成29年2月17日
対象者	給食管理者研究会員
内 容	総会 16施設29人、役員会 6回51施設63人、研修会 3回43施設71人 合計 94施設134人

オ 栄養成分表示普及促進事業

健康増進法、栄養表示基準に基づく食品製造業者への表示指導を実施した。
「飲食店等における栄養成分表示普及促進事業実施要綱」に基づき、食品協会、地域活動栄養士会の協力により「埼玉県・健康づくり協力店」の指定を行った。

平成28年度

対 象	内 容	実 績
食品製造業者指導（個別）	栄養成分表示、栄養機能食品に関する指導	12件
埼玉県・健康づくり協力店	H28年度指定施設	3店舗
	H28年度末総指定施設	70店舗

(2) 国民健康・栄養調査、歯科疾患実態調査

国民健康・栄養調査 26世帯 69人

歯科疾患実態調査 検診 16人 アンケート調査 70人

(3) 健康長寿のための埼玉県地域・職域連携推進事業

健康長寿埼玉を実現するためには、個々人の主体的な健康づくりの取組に加え、保健事業等により生涯を通じた健康管理を支援していくことが必要である。

そこで、生活習慣病予防対策を推進するために、地域保健と職域保健の連携をより一層強化して、効果的な健康長寿推進体制を構築した。

ア 働く世代の健康づくり支援等健康課題対策支援会議

(7) 市町ヒヤリングの実施

実施日時：平成28年5月17日(火)、18日(水)、6月7日(火)

対象者：坂戸市、鶴ヶ島市、毛呂山町、越生町、鳩山町

実施回数：各市町1回

内容等：事前に調査票(2種類 保健所・健康長寿課)を配布し、各市町を訪問し、聞き取りを行った。

(1) 西部地域保健所合同研修会

実施日時：平成28年12月19日(月) 14:00~16:30

対象者：事業所等の総務・福利厚生・健康管理・給食業務従事者
給食施設で栄養管理・健康増進に携わっている者
地域で健康増進に携わっている者(地域活動栄養士)
市町村国保等の特定健診・保健指導担当者
市町村保健センター職員、協会けんぽ埼玉支部 59人

実施回数：1回

内容等：a 講演「こころの健康に良い生活習慣(食事・運動・睡眠)とは」
講師 国立研究開発法人 国立精神・神経医療研究センター
神経研究所 疾病研究医療研究センター
疾病研究第三部 部長 医学博士 功刀 浩 氏
b 事業所の汁物の塩分測定結果について

(7) 健康課題対策会議

実施日時：平成29年1月26日(木) 午後3時30分~4時30分

対象者：市町村国保等データヘルス計画担当職員
市町村保健センター職員 15名

実施回数：1回

内容等：「特定健診・保健指導の今年度実績と来年度計画に係る情報交換会」

イ 特定健診受診率向上事業

(1) 特定健診受診率向上チラシ配布

実施日時：平成28年5月~平成29年3月 月1回

対象者：食品衛生許可更新施設 222施設

実施回数：11回

内容等：チラシ配布

ウ 効果的な保健指導実施支援事業

(7) データヘルス計画策定研修会Ⅰ

実施日時：平成28年9月30日(木) 午前10時30分～午後4時30分

対象者：市町村国保等データヘルス計画担当職員、市町村保健センター職員、国保連合会、臨床医保健所実習等 21名

実施回数：2回シリーズの1回目

内容等：講師 国立保健医療科学院 今井博久先生

第一講

講義「データヘルス計画作成の概要について」

演習「データの読み込み及び健康課題の把握」

第二講

講義「健康課題から計画に記載する保健事業の絞り込み」

演習「計画する保健事業の具体的な内容及び目標値」

(1) データヘルス計画策定研修会Ⅱ

実施日時：平成29年1月26日(木) 午後1時15分～3時30分

対象者：市町村国保等データヘルス計画担当職員
市町村保健センター職員

実施回数：2回シリーズの2回目

内容等：a 講義「データヘルス計画の進め方と今後の定量評価」

講師 国立保健医療科学院 今井博久先生

b 市町データヘルス計画発表及び講師コメント 質疑応答

エ 地域健康長寿情報のPR

(7) 健康づくり協力店の店舗訪問による相談及び指定

実施日時：平成29年1月23日～3月13日 8日間

対象者：飲食店、地域活動栄養士

実施回数：8回

内容等：地域活動栄養士の指導による協力店の指定 3店 全70店

(1) 全面禁煙・分煙実施施設認証制度の周知

実施日時：平成28年5月～平成29年3月 月1回

対象者：食品衛生許可更新施設 222施設

実施回数：11回

内容等：チラシ配布

(7) 全面禁煙・分煙実施施設の認証

実施日時：平成28年6月～29年3月

対象者：飲食店及び市町小中学校

内容等：飲食店3店、小中学校10校 全273施設

オ 市町村健康長寿のための情報担当者会議

(7) 管内市町栄養・担当者会議

実施日時：平成28年6月6日(月) 午後12時15分～2時30分、
9月29日(木) 午後1時～3時30分

対象者：管内市町健康づくり・栄養業務担当者会議

6月6日 8人、9月29日 11人

実施回数：2回

内容等：

- ・各市町栄養・健康づくり事業の取組について
- ・管内食生活改善推進員協議会研修会について
- ・食生活改善推進員協議会の養成講座について
- ・災害時の栄養管理計画について
- ・市町栄養・健康づくり業務担当者名簿について

カ 健康長寿サポーター養成に関する支援

(7) 事業所を対象とした健康長寿サポーターの養成

実施日時：平成28年5月18日、19日、20日、12月22日

対象者：坂戸保健所職員、レーベン(株)社員 合計53人

実施回数：4回

内容等：健康長寿サポーター養成講習会 講師 坂戸保健所

(4) 歯科保健

保健所歯科口腔保健連携会議

埼玉県歯科口腔保健推進計画を推進するため、管内市町村と地域の歯科医師会、歯科衛生士会等関係団体との連携会議を開催した。

保健所管内の歯科保健状況の評価（地域診断）と効果的な歯科保健事業展開のあり方を検討した。

実施月日	平成29年1月19日(木)
実施場所	坂戸保健所 多目的ホール
出席者	27人
内容	<p>第一部 講義</p> <p>(1)「埼玉県歯科医師会の取組について」 比企郡市歯科医師会 前田巨介先生</p> <p>(2)「入間郡市における訪問診療支援体制について」 入間郡市歯科医師会 大野 康先生</p> <p>(3)「坂戸・鶴ヶ島地域での訪問診療の実際」 坂戸・鶴ヶ島会医師会 平沼康彦先生</p> <p>第二部 市町・歯科衛生士会・保健所の歯科保健事業の取組について発表</p> <p>第三部 グループディスカッション テーマ「管内の歯科口腔保健の推進に向けて」</p>

2 母子保健

(1) 子どもの心の健康相談

児童、家族またはその児童に関わる関係者を対象として、小児精神保健医療に関する専門相談を実施している。

平成28年度

実施回数	来所実件数	来所延べ件数	来所延べ人員
24	28	78	192

* 来所延べ人員に関係者を含む。

来所者状況（延べ数）

来所 時 年 齢	0～6歳	—	相 談 内 容	行動の問題	22
	7～12歳	52		心理的問題	—
	13～15歳	26		社会化の問題	33
	16歳～	—		身体化症状	1
	計	78		食行動の問題	—
相 談 結 果	経過観察	17		排泄の問題	—
	他機関紹介	13		睡眠の問題	7
	対応方法の助言	25		習癖の問題	4
	その他	2		発達の問題	49
※ 相談内容及び相談結果は複数該当のため合計数はカウントしていない。				小児期のうつ	—
				小児期の精神病	—
				その他の精神病	—
				家族機能の問題	19
				関係者の対応	33
				その他	5

(2) 子どもの心のネットワーク事業

関係機関の連携の強化、小児精神保健医療に関する情報の収集と共有等を目的に、会議および研修会を実施している。

ア 小児精神保健医療推進連絡会議

平成28年度

開催月日	内 容	参加人数
平成29年 1月11日	意見交換・情報交換 テーマ「子どもの心の相談の現状と課題」	20

イ 子どもの心の問題に関する研修会

平成28年度

開催月日	内 容	参加人数
平成29年 1月11日	「困っている子への対応の仕方～事例をもとに考える～」 講師 光の家療育センター 鈴木郁子医師	54

(3) ふれあい親子支援事業

育児への不安等を抱える家族に対して臨床心理士、保健師等がチームでグループミーティングを行い、良好な親子の関係づくりを目的としている。

平成28年度

実施回数	来所実人員	来所延べ人数	カンファレンス延べ件数
12	親4 子4	親30 子12	52

関係者向け研修会

新任期・中堅期保健師研修とあわせて実施した。

平成28年度

開催月日	内 容	参加人数
平成28年 12月5日	「面接技術の向上～自分の得意不得意を知ろう アクションメソッドをもちいて～」 助言者 臨床心理士 小笠原 美江 氏	15

(4) 長期療養児教室

疾病により長期療養を必要とする児童の療養生活に関する指導や、保護者同士の情報交換等を行ない、長期療養児童の地域における健やかな成長発達を支援することを目的に実施している。

平成28年度

開催月日	内 容	参加人数
平成28年 12月13日	講演会「特別支援学校ってどんなところ？」 対象 肢体不自由特別支援学校への就学を考えているお子さんの家族及び関係者	4 *子ども 1

(5) 母子保健連携調整推進会議及び妊娠期からの虐待予防強化事業
市町および医療機関等の連携強化を目的として開催している。

平成28年度

開催月日	内 容	参加人数
平成28年 6月13日	母子保健担当者会議 「妊娠期からの虐待予防強化事業について」 情報交換	17
平成29年 2月1日	母子保健担当者会議 情報交換 (乳幼児健診・発育発達相談・地域包括支援センター・ 次年度母子保健事業他)	12
平成29年 2月1日	事例検討会 「連絡の取りにくい特定妊婦とのかかわりについて」 講師 臨床心理士 菊地 礼子氏	23

(6) 不妊治療費助成事業

平成16年4月1日から、不妊治療（体外受精及び顕微授精）の経済的負担の軽減を図るため、医療保険が適用されない配偶者間の不妊治療に要する費用の一部を助成している。

平成28年度申請件数 199件

(7) 結核児童療育給付

骨関節結核、その他の結核にかかっている児童に対して、医療の給付及び学習用品や日用品の支給が行われている。平成28年度の療育給付申請はなかった。

(8) 相談・指導状況

ア 訪問指導

平成28年度

		妊婦	産婦	新生児	未熟児	乳児	幼児	学齢期	計
訪問	実人員	—	—	—	—	1	0	25	26
	延べ人員	—	—	—	—	2	0	30	32

イ 保健指導

平成28年度

		妊婦	産婦	乳児	幼児	学齢期	計
保健指導	実人員	—	—	11	4	46	61
	延べ人員	—	—	22	8	64	94

ウ 電話相談

延べ人員 321人

3 難病対策

(1) 指定難病等医療給付事業受給者状況

「難病の患者に対する医療等に関する法律」が平成27年1月から施行され、医療費助成制度が変更になった。

原因が不明で治療方法が確定していない、いわゆる難病のうち、厚生労働大臣が指定する疾病を「指定難病」といい、県単独の指定難病等とともに医療給付を行い、適正な医療の普及と患者の医療費の負担軽減を図っている。

平成29年3月31日現在

	管内	坂戸市	鶴ヶ島市	毛呂山町	越生町	鳩山町
国指定難病	1689	707	491	285	95	111
県指定難病	4	0	4	0	0	0
特定疾患	4	1	2	0	1	0
計	1697	708	497	285	96	111

(2) 小児慢性特定疾病医療費助成制度受給者状況

児童福祉法第19条の2に基づき、児童等の慢性疾病のうち国が指定した疾病の医療にかかる費用の一部を県が助成し、児童等の家庭の医療費の負担軽減を図るもので、平成27年1月から医療費助成制度が変更になった。

平成29年3月31日現在

疾患番号	疾患名	管内	坂戸市	鶴ヶ島市	毛呂山町	越生町	鳩山町
1	悪性新生物	42	23	12	5	1	1
2	慢性腎疾患	25	12	8	2	0	3
3	慢性呼吸器疾患	12	5	4	3	0	0
4	慢性心疾患	61	26	22	6	2	5
5	内分泌疾患	45	28	11	5	0	1
6	膠原病	5	2	3	0	0	0
7	糖尿病	16	8	5	2	0	1
8	先天性代謝異常	2	0	0	2	0	0
9	血液疾患	7	3	2	0	0	2
10	免疫疾患	2	2	0	0	0	0
11	神経・筋疾患	6	2	3	1	0	0
12	慢性消化器疾患	14	5	6	1	1	1
13	染色体または遺伝子に変化を伴う症候群	1	0	0	1	0	0
14	皮膚疾患	1	0	0	1	0	0
	合計	239	116	76	29	4	14

(3) 先天性血液凝固因子欠乏症等医療給付受給者状況

平成29年3月31日現在

疾患番号	疾患名	管内	坂戸市	鶴ヶ島市	毛呂山町	越生町	鳩山町
99	先天性血液凝固因子欠乏症	8	5	2	1	0	0

(4) 相談・指導状況

平成28年度

		指定難病	小児慢性特定疾病	血液凝固因子欠乏症等
相談	実人員	1,846	211	8
	延べ人員	1,942	279	8
訪問	実人員	7	1	—
	延べ人員	14	2	—

(5) 研修会

難病制度や社会資源について理解を深めるとともに、関係機関の連携強化を目的に支援者を対象とした研修会を開催した。

平成28年度

開催日	内 容	参加人数
平成29年 1月31日	「在宅医療で使用する医療機器の理解と、 災害時の医療機器の防災対策」 医療法人康曜会 プラーナクリニック技師長 臨床工学技士 阿部 博樹 氏	関係者 22
平成29年 2月14日 2月21日	「難病について」 坂戸保健所 難病担当保健師	関係者 75

(6) 患者・家族会

管内パーキンソン病患者家族会「すずらの会」と管内ALS患者家族会「すみれの会」への支援を行った。いずれの会も、月1回、学習会や情報交換・レクリエーション等のプログラムを作成し自主的に活動している。

平成28年度

グループ名	開催回数	参加人数(延べ)
すずらの会	10	48
すみれの会	12	107

4 原子爆弾被爆者対策

広島市、長崎市への原子爆弾投下による被爆者手帳所持者に対し、医療費支給及び健康管理手当等の各種申請の受理を行った。

各種手当等申請件数 28件

5 石綿健康被害の救済

石綿による健康被害を受けた本人又はその遺族のうち、労災補償等の対象とならない者に対し迅速な救済を図ることを目的として、「石綿による健康被害の救済に関する法律」に基づき、救済給付の支給を行っている。

対象となる疾病は、従前からの①石綿による中皮腫、②石綿による肺がんに加え、平成22年7月1日から③著しい呼吸機能障害を伴う石綿肺、④著しい呼吸機能障害を伴うびまん性胸膜肥厚が追加になった。

なお、この制度の開始（平成18年3月27日）以前に、これらの疾病のいずれかで死亡した遺族についても、給付の請求をすることができる。

平成28年度

相談	申請書受付
0件	1件

6 感染症対策

平成11年4月1日から「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」（感染症新法）が施行され、一～五類感染症に類型化された。

平成19年3月31日に結核予防法が廃止され、同年4月1日から、結核は二類感染症となった。

(1) 感染症発生届及び健診等の状況

ア 感染症発生届の状況

平成28年度

類型	届出件数	管内	管外	備考
一類感染症	0	0	0	
二類感染症	36	36	0	届出は、全て結核
三類感染症	4	4	0	
四類感染症	8	4	4	
五類感染症	21	—	—	

イ 三類感染症接触者等の健康診断（保菌検査）状況

平成28年度

類型	接触者数	
三類感染症	29	腸管出血性大腸菌感染症、細菌性赤痢

(2) エイズ及びその他の性感染症対策

エイズ・性感染症対策推進のため、保健所では相談窓口を設け、電話相談等に応じるとともに、平日の月2回HIV抗体検査とその他の性感染症検査を実施している。

また、HIV抗体検査については、より多くの人が受診しやすいように、夜間に月1回実施している。

ア 相談件数

平成28年度

相談件数	内 訳 (件数)	
	面 接	電 話
390	234	156

イ HIV抗体・その他の性感染症検査実施状況

平成28年度

検査項目	検 査 件 数			陽 性 件 数			備 考
	計	男性	女性	計	男性	女性	
HIV 夜間HIV (再掲)	108 (9)	69 (7)	39 (2)	0	0	0	
梅毒	96	60	36	0	0	0	
クラミジア	65	43	22	9	8	1	
HBV	96	60	36	0	0	0	
HCV	96	59	37	3	2	1	

(3) 結核対策

ア 管理検診及び接触者健診状況

結核登録患者で、医学的状況を把握する必要のある者及び感染性結核患者の家族及び接触者に対し、健康診断を実施している。

平成28年度 (人)

項 目	受診者数	パルリン 反 応	IGRA検査	直接 撮 影	喀 痰	健診結果	
						患者発見 数	潜在性結核感 染症発見数
管理検診	10 (1)	—	—	10 (1)	—	0	—
接触者健診	245 (5)	2 (2)	193 (5)	53	—	1	3

※ () は受診券利用者再掲

イ 新登録患者数

(7) 年齢別、市町別

平成28年1月1日～平成28年12月31日(人)

項目	管内	坂戸市	鶴ヶ島市	毛呂山町	越生町	鳩山町
計	30	12	8	9	0	1
0～9歳	0	0	0	0	0	0
10～19歳	1	0	1	0	0	0
20～29歳	9	4	0	5	0	0
30～39歳	1	1	0	0	0	0
40～49歳	3	1	1	1	0	0
50～59歳	2	1	1	0	0	0
60～69歳	2	0	2	0	0	0
70歳～	12	5	3	3	0	1

(潜在性結核感染症、非結核性抗酸菌症は除く。)

(i) 感染性分類、市町別

平成28年1月1日～平成28年12月31日(人)

項目	管内	坂戸市	鶴ヶ島市	毛呂山町	越生町	鳩山町
計	30	12	8	9	0	1
喀痰塗抹陽性	14	7	5	2	0	0
その他菌陽性	7	4	2	1	0	0
菌陰性	7	1	0	6	0	0
肺外結核	2	0	1	0	0	1

(潜在性結核感染症、非結核性抗酸菌症は除く。)

ウ 結核登録患者数

平成28年12月31日末現在(人)

	総数	肺結核活動性			肺外結核 活動性	不活動 性結核	活動性 不明
		登録時 喀痰塗 沫陽性	登録時 その他の 菌陽性	登録時 菌陰性・ その他			
管内	58	7	6	5	1	32	7
坂戸市	29	5	4	1	0	14	5
鶴ヶ島市	13	2	1	1	0	8	1
毛呂山町	12	0	1	3	1	7	0
越生町	1	0	0	0	0	1	0
鳩山町	3	0	0	0	0	2	1

(潜在性結核感染症、非結核性抗酸菌症は除く。)

エ 結核に関する個別支援

(7) 相談・訪問指導状況

平成28年度

相談		訪問指導			
電話 (延べ人員)	来所 (延べ人員)	実人員	(再掲) DOTS	延べ人員	(再掲) DOTS
240	42	53	8	255	176

DOTS：服薬支援を軸とした患者支援

(イ) 地域DOTSカンファレンス

服薬支援を実施するにあたり、患者の中断リスクを評価し、支援内容について検討している。

平成28年度

開催回数	支援区分別対象者数			A：原則毎日支援を要す B：週1回程度の支援を要す C：月1～2回程度の支援を要す
	A	B	C	
16回	2	5	27	

(4) 感染症に関する講演会・研修会

ア 感染症対策に関する研修会

<新型インフルエンザ等対策>

消防機関、管内市町保健師、保健所職員を対象とし、新型インフルエンザ等感染症発生に備えた実動訓練を実施した。

<結核対策>

管内訪問看護ステーションを対象とし、結核患者の療養支援を目的とした研修会を実施した。また、美容生活衛生同業組合員を対象とした衛生消毒講習会の中で講義を行った。

平成28年度

開催日	内 容	参加人数
平成28年 6月7日	「結核について」 坂戸保健所 感染症担当保健師	管内美容生活衛生 同業組合員 64人
平成28年 6月24日	「新型インフルエンザ等対策訓練」 防護服着脱訓練 「ジカウイルス感染症研修」 坂戸保健所 感染症担当保健師	管内市町、坂戸保 健所管理保健師 11人
平成28年 8月24日	「新型インフルエンザ等対策訓練」 防護服着脱訓練・搬送車訓練 坂戸保健所 感染症担当保健師	消防機関、 坂戸保健所職員 19人
平成28年 12月27日	「鳥インフルエンザ等対策訓練」 防護服着脱訓練 坂戸保健所 感染症担当保健師	坂戸保健所職員 8人

平成29年 2月16日	「結核対策研修会」 講師 埼玉県疾病対策課感染症・新型インフルエンザ 担当 狭山保健所DOTSナース 坂戸保健所 感染症担当保健師	訪問看護ステーション 9人
----------------	---	------------------

イ 性感染症に関する講演会

エイズ及び性感染症についての誤解や偏見を解消し、正しい知識の普及を図るため、管内特別支援学校の依頼に基づき健康講座を実施した。

平成28年度

開催日	内 容	参加人数
平成29年 2月24日	これだけは知っておきたい 「性感染症mini講座」 坂戸保健所 感染症担当保健師	坂戸ろう学園 高等部3年生・ 職員 14人

7 肝炎対策事業

(1) 肝炎治療医療費助成制度

埼玉県肝炎治療特別促進事業実施要綱に基づき、平成20年4月から医療費助成制度が開始された。

肝炎治療医療費助成申請件数

平成28年度

	坂戸市	鶴ヶ島市	毛呂山町	越生町	鳩山町	合 計
3剤併用療法を除くインターフェロン治療（新規申請）	4	1	2	1	0	8
3剤併用療法を除くインターフェロン治療（2回目申請）	0	0	0	0	0	0
インターフェロンフリー治療（新規申請）	36	35	36	26	6	139
インターフェロンフリー治療（再治療申請）	0	0	4	0	0	4
新規申請（核酸アナログ製剤）	5	5	2	2	7	21
更新申請（核酸アナログ製剤）	46	24	15	12	11	108
合 計	91	65	59	41	24	280

(2) 肝炎対策推進事業（重症化予防事業）

平成28年度（件数）

	坂戸市	鶴ヶ島市	毛呂山町	越生町	鳩山町	埼玉医科大学	保健所
フォローアップ 同意者		1	3	1		2	5
初回精密検査費用助成		1	3	1		2	
定期検査費用助成							12

8 精神保健福祉

保健所が実施する精神保健福祉事業は、ここ数年大きく変化してきている。従来は、統合失調症を中心とした疾病理解や、障害者の地域活動の拡大など普及や啓発に力点を置いた事業を展開してきたが、生活環境・社会構造の変化や、諸外国にも例を見ない急速な少子高齢化を迎え、ライフサイクルに適応した事業展開が求められている。

また、国、県及び市町村は、全国の自死者年間2万人を超えるという状態であり重要な課題として捉えており、「自死者ゼロ」を目指して様々な取組を実施してきている。

その他に、当保健所では社会的入院を余儀なくされている方々などへの支援として、関係機関との連携の基に地域移行支援事業も実施している。

平成22年度の県内保健所再編に伴い、川越市保健所管内における精神保健福祉法第27条及び29条等（精神障害者の措置入院に関する事柄）に関する業務と、医療保護入院の届出などが、坂戸保健所の業務となった。

(1) 市町、関係機関等との会議・研修等

管内関係機関との連携を図ることを目的に、坂戸保健所管内精神保健福祉連絡会議を開催した。また、受け入れ条件が整えば病院から退院可能である精神障害者の円滑な地域移行を推進するため、精神障害者地域移行・定着支援連絡会を開催した。

平成28年度

事業名	開催回数	内 容	参加人数
精神保健福祉連絡会議	1回	事業計画・事業報告等	20
精神保健福祉法に係る事務担当者会	1回	法定書類事務	42

平成28年度

事業名	開催月日	内 容	参加人数
地域移行・定着支援連絡会	平成29年 3月22日	「地域移行・定着支援における地域機関の連携」～実践を踏まえて～ 講師 埼玉県済生会鴻巣病院 支援部部長兼夢の実ハウス・ 生活支援センター夢の実施設長 関口 暁雄氏	19

(2) 坂戸保健所精神障害者地域移行支援事業（措置入院者の退院後支援検討会）

措置入院等により精神科病院入院時に保健所が関わった精神障害者について、円滑な地域移行を図るため、坂戸保健所精神障害者地域移行支援事業を実施した。

平成28年度

事業名	開催回数	内 容	延べ参加者
坂戸保健所精神障害者地域移行支援事業	4回	地域移行支援会議にて退院に向けた個別支援計画を検討。（17事例）	20名

(3) 自殺・うつ予防対策

自殺対策基本法に基づき、自殺予防・うつ対策に必要な知識を深め、地域ぐるみで心の健康づくりに取り組むため、住民を対象に市町と共催して講演会を開催した。

また、自殺対策に関する正しい理解と知識の普及を促進するため、鉄道会社の自殺予防キャンペーンへの参加、管内各市町実施のゲートキーパー養成講座に協力した。

平成28年度

事業名	開催回数	内容	延べ参加者
メンタルヘルス講演会 (管内市町と共催)	1回	1. ステージ 太鼓集団「響」 2. 講演 「睡眠と健康」 埼玉医科大学 神経精神科・心療内科教授 太田 敏男氏	114名

(5) 精神保健相談及び訪問指導

面接及び電話等相談は、保健師と精神保健福祉相談員が随時対応している。

訪問指導は、家族や本人の了解を前提に、本人の病状並びに家庭や生活環境の実態を把握し、受診や療養、社会復帰や生活支援等について助言指導を行っている。

平成28年度 (件)

面接相談										電話相談	訪問指導											
実 人 員	延 べ 人 員	延べ人員内訳								延 べ 人 員	実 人 員	延 べ 人 員	延べ人員内訳									
		老人 精神 保健	社会 復帰	アル コ ール	薬 物	ギ ャ ン ブ ル	思 春 期	健 康 づ くり	摂 食 障 害				そ の 他	老人 精神 保健	社会 復帰	アル コ ール	薬 物	ギ ャ ン ブ ル	思 春 期	健 康 づ くり	摂 食 障 害	そ の 他
88	165	11	27	5	3	0	6	103	0	10	411	92	165	5	2	1	0	0	2	117	0	38

(6) ひきこもり相談

ひきこもりの状態にある本人及び家族からの相談に、保健師並びに精神保健福祉相談員等が随時相談に応じている。また、随時相談で受け付けた相談の中から、専門的な相談が必要と判断された場合、臨床心理士等が相談に応じている。

当保健所は、ひきこもりの方をもつ家族を対象とした家族の集い（マロウドの会）の支援を継続的に行っている。マロウドの会が同じ境遇の方を対象とした自主講演会を行った際には、共催をした。

また、平成23年度からは、ひきこもり当事者の自主的なグループ活動（まどベクラブ）も開催されている。

平成28年度

内容	件数		
	ひきこもり随時相談	来所 5	電話 12
ひきこもり専門相談	回数		延べ参加者
	3		5名
ひきこもり家族教室（マロウドの会）	12	187名	
当事者の集い（まどベクラブ）	12	49名	
マロウドの会講演会（保健所共催） （平成28年11月27日） 講演 「ひきこもる子の心・親の心」～接点を目指して～ 講師 東京未来大学 准教授 須田 誠氏	マロウドの会で企画し、同じ悩みを持つ家族を対象に講演会を実施した。 参加 98名		

(7) 社会復帰の支援

精神障害者の希望に応じ、その障害の状態を踏まえて、適切な施設や福祉制度・サービスの利用ができるよう相談に応じ調整を行っている。

また、保健所では、社会復帰事業として、一般の事業所に協力を求め、実際の職場で生活指導や職業訓練を受ける社会適応訓練事業を行っているが、平成27年度の利用者は0人であった。

(8) 申請・通報等

措置入院とは、精神疾患によって自傷他害のおそれのある者を複数の精神保健指定医の診察の結果、入院治療の必要が診断された場合に行政措置して入院させるものである。しかし精神医療の入院等には、疾病の性格上、本人の意志に反し医療や保護を加える場合が少なくないために「精神保健福祉法」で人権に対する格段の配慮や規制が定められている。

平成22年度から、川越市保健所管内で発生した精神保健福祉法第23条から第26条2項等の通報・届出は坂戸保健所が対応することとなり、対応件数は年々増加傾向にある。

平成29年3月31日現在 (件)

区分	申請・通報件数	指定医の診察	診察結果	
			非該当	該当
計	96	70	12	58
22条	1	0	—	—
23条	65	61	10	51
24条	9	9	2	7
26条	21	0	—	—
26条の2	0	—	—	—

(埼玉県精神科救急情報センター対応事例を含む)

9 保健師現任教育

(1) 県・市町保健師連絡調整会議

開催要領に基づき、保健師の資質向上を図り、県民の健康福祉サービスの向上に寄与することを目的に会議を実施した。

平成28年度

開催日	内 容	参加人数
第1回 平成28年 6月24日	地域別会議 ・保健師の配置状況 ・現任教育の現状と課題	11
第2回 平成29年 2月27日		10

(2) 新任期・中堅期保健師研修会

新任期及び中堅期の保健師を対象に、保健師の資質向上を目的に研修を実施した。

平成28年度

開催日	内 容	参加人数
平成28年 12月5日	テーマ：「面接技術の向上」 ～自分の得意・不得意を知ろう アクションメソッドをもちいて～ 内 容：講義及び演習 講 師：臨床心理士 小笠原美江氏	15

(3) 全体研修会

管内の保健師を対象に保健活動について研修会を実施した

平成28年度

開催日	内 容	参加人数
平成28年 12月19日	地域診断及び事業評価研修会 テーマ：「PDCAサイクルによる事業評価」 内 容：講義及びグループワーク 講 師：東京家政大学看護学部 准教授 米澤純子 氏	9

◆ 生活衛生・薬事担当 ◆

1 医薬品・血液等の安全確保

(1) 薬務関係施設数及び監視状況

医薬品等や毒物劇物は、安全・有効で、一定の品質が保持され、かつ、適正に供給されなければならない。そのため、販売業者、使用者等に随時立入検査を行い、不良品、不正表示品等を排除し、これらによる危害の防止を図った。

平成28年度

業 種	施設総数	新規数	更新数	監視数	
合 計	653	54	43	255	
薬 局	103	10	16	74	
医薬品製造業(薬局)	8	0	0	4	
医薬品製造販売業(薬局)	8	0	0	4	
小 計	451	39	9	120	
医薬品等販売業	店舗販売業	42	4	4	19
	卸売販売業	11	1	1	9
	再生医療等製品販売業	1	0	0	0
	高度管理医療機器販売業	89	13	3	68
	高度管理医療機器貸与業	36	9	1	16
	管理医療機器販売業	259	12	—	23
	管理医療機器貸与業	13	0	—	1
毒物・劇物	計	16	0	5	16
	大臣登録分	5	0	1	8
	知事登録分	11	0	4	8
	計	4	0	2	6
	大臣登録分	3	0	1	4
	知事登録分	1	0	1	2
	計	62	5	11	31
	一般販売業	53	5	8	28
	農薬用品目販売業	9	0	3	3
	特定品目販売業	0	0	0	0
	業務上取扱者	1	0	—	0

(2) 麻薬・覚せい剤関係

麻薬・覚せい剤等による保健衛生上の危害を防止するため、医療用又は研究用に使用される麻薬等を取り扱う者の免許・許可を行い、また、関係施設に対し報告を徴し立入検査を実施した。

また、これらの薬物の乱用を防止するために埼玉県坂戸保健所管内薬物乱用防止指導員協議会と協力して、研修会、街頭啓発活動を行った。

平成28年度

	計	卸売業者	小売業者	研究者	管理者	施用者
麻薬取扱者数	1,347	3	183	8	59	1,094

平成28年度

麻薬取扱施設	計	卸売販売業	薬局	病院	診療所	飼養動物診療施設	研究施設
施設数	357	3	183	35	97	31	8
監視数	148	4	94	41	2	5	2

埼玉県坂戸保健所管内薬物乱用防止指導員協議会

平成22年6月に設立され、埼玉県知事から委嘱を受けた薬物乱用防止指導員30人で構成されている。

平成28年度

事業	研修会	講習会	街頭啓発活動等
実施回数	2	13	36
参加人員等	62	3,319	23,424

(3) 献血推進事業

良質で安全な血液の安定的な確保のため、需要に見合った採血計画の基に、献血の推進を図った。

市町別献血事業実績（移動採血車による）

平成28年度

項目	管内	坂戸市	鶴ヶ島市	毛呂山町	越生町	鳩山町
献血者数	2,718	1,032	745	523	280	138

2 食品の安全性の確保

(1) 食品衛生関係営業

ア 食品衛生法に基づく許可施設数 (市町別)

平成28年度

項 目	合 計	坂戸市	鶴ヶ島市	毛呂山町	越生町	鳩山町
合 計	3,189	1,321	977	561	182	148
飲 食 店 営 業	1,819	766	541	336	99	77
内 (一般食堂・レストラン等)	622	225	185	126	52	34
(仕出し屋・弁当屋)	56	19	19	12	2	4
(旅 館)	15	4	6	4	1	0
訳 (その他)	1,126	518	331	194	44	39
喫 茶 店 営 業	229	102	78	26	8	15
菓 子 製 造 業	203	72	65	41	15	10
あ ん 類 製 造 業	0	0	0	0	0	0
アイスクリーム類製造業	1	0	1	0	0	0
乳 処 理 業	0	0	0	0	0	0
特別牛乳さく取処理業	0	0	0	0	0	0
乳 製 品 製 造 業	0	0	0	0	0	0
集 乳 業	0	0	0	0	0	0
乳 類 販 売 業	397	167	121	69	22	18
食 肉 処 理 業	14	6	4	1	1	2
食 肉 販 売 業	222	89	76	37	12	8
食 肉 製 品 製 造 業	2	2	0	0	0	0
魚 介 類 販 売 業	201	79	71	31	13	7
魚 介 類 せ り 売 営 業	0	0	0	0	0	0
魚 肉 ね り 製 品 製 造 業	0	0	0	0	0	0
食品の冷凍又は冷蔵業	20	10	8	2	0	0
食品の放射線照射業	0	0	0	0	0	0
清 涼 飲 料 水 製 造 業	2	0	0	1	1	0
乳 酸 菌 飲 料 製 造 業	0	0	0	0	0	0
氷 雪 製 造 業	0	0	0	0	0	0
氷 雪 販 売 業	3	2	0	1	0	0
食 用 油 脂 製 造 業	0	0	0	0	0	0
マ-ガリン又はショートニング製造業	0	0	0	0	0	0
み そ 製 造 業	9	3	0	2	0	4
醬 油 製 造 業	1	1	0	0	0	0
ソ ー ス 類 製 造 業	3	1	1	1	0	0
酒 類 製 造 業	3	0	0	1	2	0
豆 腐 製 造 業	12	6	1	2	3	0
納 豆 製 造 業	1	0	0	1	0	0
め ん 類 製 造 業	18	5	2	3	4	4
そ う ざ い 製 造 業	25	8	7	5	2	3
缶詰又は瓶詰食品製造業	2	2	0	0	0	0
添 加 物 製 造 業	2	0	1	1	0	0

イ 食品衛生に関する条例に基づく許可施設数（市町別）

平成28年度

項 目	合 計	坂戸市	鶴ヶ島市	毛呂山町	越生町	鳩山町
合 計	730	256	185	140	102	47
菓子種製造業	1	1	0	0	0	0
こんにゃく類製造業	7	0	1	4	0	2
つけ物製造業	60	4	2	9	37	8
魚介類加工業	4	2	2	0	0	0
食料品販売業	650	243	180	126	64	37
魚介類行商	0	0	0	0	0	0
食料品行商	8	6	0	1	1	0
豆腐行商	0	0	0	0	0	0

ウ 許可を要しない食品営業等施設数（市町別）

平成28年度

項 目	合 計	坂戸市	鶴ヶ島市	毛呂山町	越生町	鳩山町
合 計	256	91	40	51	53	21
給食施設小計	130	57	32	19	12	10
内 訳	学 校	28	22	0	4	1
	病 院・診 療 所	9	3	3	2	1
	事 業 所	15	3	7	4	1
	そ の 他	78	29	22	12	7
その他の食品製造業	126	34	8	32	41	11

(2) 食中毒発生防止等の対策

食品関係営業者及び一般消費者を対象とした食中毒予防についての講習会の実施
ア 講習会の開催

平成28年度

区 分	回 数	受 講 者(人)
合 計	20	919
食品営業関係従事者	8	131
食品衛生責任者等	2	272
そ の 他	10	516

イ 食中毒事件の調査等

平成28年度 1件

3 生活環境の確保

(1) 衛生的な生活環境の確保

ア 環境衛生関係営業施設数

平成28年度

項目	合計	坂戸市	鶴ヶ島市	毛呂山町	越生町	鳩山町	監視件数
総数	730	319	227	112	38	34	126
理容所	192	85	57	36	7	7	40
美容所	372	174	120	48	11	19	41
クリーニング	116	47	38	18	9	4	25
内訳	一般	30	16	8	5	1	0
	取次	84	30	29	13	8	4
	特定洗濯物	2	1	1	0	0	0
公衆浴場	24	6	3	5	6	4	7
内訳	一般	1	1	0	0	0	0
	その他	23	5	3	5	6	4
興行場	3	1	1	0	1	0	2
内訳	映画	1	0	1	0	0	0
	スポーツ	0	0	0	0	0	0
	その他	2	1	0	0	1	0
旅館業	23	6	8	5	4	0	11
内訳	ホテル	12	4	7	1	0	0
	旅館	8	2	1	2	3	0
	簡易宿所	3	0	0	2	1	0
	下宿	0	0	0	0	0	0

イ 環境衛生関係施設数

平成28年度

項目	合計	坂戸市	鶴ヶ島市	毛呂山町	越生町	鳩山町
火葬場	2	0	0	0	2	0
納骨堂	5	2	1	1	1	0
墓地	1,749	374	72	330	618	355
特定建築物	33	百貨店5・店舗12・事務所7・学校4・旅館2・興行場1・その他2				

ウ 建築物の環境衛生管理事業者登録数

平成28年度

項目	合計	坂戸市	鶴ヶ島市	毛呂山町	越生町	鳩山町
総数	15	7	4	4	0	0
建築物清掃業	1	0	0	1	0	0
建築物空気環境測定業	0	0	0	0	0	0
建築物空気調和用ガス清掃業	0	0	0	0	0	0
建築物飲料水水質検査業	0	0	0	0	0	0
建築物飲料水貯水槽清掃業	7	4	1	2	0	0
建築物排水管清掃業	3	1	1	1	0	0
建築物ねずみこん虫等防除業	3	1	2	0	0	0
建築物総合管理業	1	1	0	0	0	0

エ 水道施設数

平成28年度

項目	合計	坂戸市	鶴ヶ島市	毛呂山町	越生町	鳩山町
総数	3	1	0	2	0	0
種別	簡易水道事業	1	1	0	0	0
	専用水道	2	—	—	2	—
	自家用水道	0	—	—	0	—

オ プール維持管理の指導

「埼玉県プールの安全安心要綱」に基づき、施設及び水質の維持管理の状況について監視を行った。

平成28年度

項目	合計	公営	民営
施設数	7	2	5
プールの数	20	7	13
監視件数	9	3	6

カ 居住環境等に係る相談

近年、住宅様式の変化に伴い、人体における室内化学物質の影響が問題になっている。

平成28年度

項目	合計	ねずみ	衛生害虫	蜂等の昆虫	ダニ	ノミ	他の生き物	VOC*	カビ等	その他
相談数	29	1	9	4	3	0	4	2	0	6

* VOCとは、ホルムアルデヒド、トルエン、ベンゼン、テトラクロロエチレン等の揮発性有機化学物質をいう。

キ 飲料水等検査受付検体数及び不適検体数

平成28年度

区分	合計	上水道	簡易水道	専用水道	簡易専用水道	小規模受水槽	自家用水道	その他の水道	井戸水等
検体数	44	0	0	0	1	5	0	0	38
不適数(再掲)	15	0	0	0	0	0	0	0	15

(2) 動物の適正な飼育管理

ア 犬の登録・狂犬病予防注射実施状況

平成28年度

項目	総数	坂戸市	鶴ヶ島市	毛呂山町	越生町	鳩山町
登録頭数	11,791	4,599	3,337	1,972	724	1,159
※新規登録頭数	687	302	175	91	36	83
注射済票交付数	8,275	3,518	2,214	1,252	530	761

イ 犬の収容、処理等の状況

平成28年度

収容			処 理				そ の 他		
総数	捕獲	飼養放棄	総数	指導センター送致数	飼い主返還	保健所処理数	取下げ	前年度繰越分	次年度へ繰越
60	43	17	60	32※	26	2	2	0	0

※うち返送2

ウ 苦情・相談処理状況

平成28年度

総数	捕獲依頼	犬の引取依頼	放し飼い取締依頼	咬傷事件関係	家畜農作物被害	糞尿関係	鳴き声	その他
336	55	27	16	8	0	1	22	207

エ 犬の事故届出数

平成28年度

発生件数	咬 傷			被咬傷人数	咬傷以外発生件数
	狂 犬 病 の 鑑 定				
	狂犬病数	疑狂犬病数	非狂犬病数		
6	0	0	6	6	0

オ 第一種動物取扱業の登録状況

平成28年度

施設数	業 種 別						
	販売	保管	貸出し	訓練	展示	競りあっせん	譲受飼養
80	34	51	1	13	12	0	0

※一部重複している

カ 第二種動物取扱業の届出状況

平成28年度

施設数	業 種 別				
	譲渡し	保管	貸出し	訓練	展示
1	1	1	0	0	0

キ 特定動物飼養保管許可状況

平成28年度

施設数	動 物 種	
	ニホンザル	ワニガメ
3	2	1

【参考資料】

1 各種協議会等委員名簿

〈敬称略〉

(1) 埼玉県川越比企保健医療圏地域保健医療・地域医療構想協議会委員名簿

平成29年4月1日現在

氏名	役職名	備考
小川郁男	坂戸鶴ヶ島医師会長	
関本幹雄	川越市医師会長	
須田清美	比企医師会長	
小川俊夫	川越市歯科医師会長	
関口一春	入間郡市歯科医師会長	
長嶺芳昭	比企郡市歯科医師会長	
天野勉	川越市薬剤師会長	
平塚大	坂戸鶴ヶ島市薬剤師会長	
井上辰憲	東松山薬剤師会長	
堤晴彦	埼玉医科大学総合医療センター病院長	
織田弘美	埼玉医科大学病院病院長	
森本義博	小川赤十字病院院長	
斉藤正身	医療法人真正会理事長	
野崎達夫	東松山医師会病院代表理事	
篠原千代三	全国健康保険協会埼玉支部保険事業推進役	
原陽子	東松山市民病院看護部長	
松田裕二	川越市保健医療部長	
福吉久雄	坂戸市市民健康部長	
石島洋志	鶴ヶ島市健康福祉部参事	
山口和彦	東松山市健康福祉部長	
山田幸一	鳩山町健康福祉課長	
小貝和己	埼玉県西部福祉事務所長	
丸山浩	川越市保健所長	
遠藤浩正	埼玉県東松山保健所長	
田邊博義	埼玉県坂戸保健所長	

<敬称略>

(2) 坂戸・飯能地区救急医療対策協議会委員名簿

平成29年度

氏名	役職名	備考
増島宏徳	飯能地区医師会長	会長
小川郁男	坂戸鶴ヶ島医師会長	副会長
石島洋志	鶴ヶ島市健康福祉部参事	副会長
鈴木将夫	入間地区医師会副会長	
栗山聡	入間郡市歯科医師会長	
佐瀬武	佐瀬病院院長	
峰田喬臣	飯能中央病院院長	
木川泰宏	医療法人泰一会飯能整形外科病院院長	
土屋長二	坂戸中央病院院長	
田中政彦	医療法人関越病院病院長	
西蔵ツワン	武蔵台病院病院長	
高木進	旭ヶ丘病院病院長	
岡村維摩	岡村記念クリニック院長	
小山勇	埼玉医科大学国際医療センター病院長	
織田弘美	埼玉医科大学病院病院長	
島田茂	飯能市健康福祉部長	
福吉久雄	坂戸市市民健康部長	
田中敏幸	日高市健康推進部長	
田口雄一	毛呂山町保健センター所長	
山口博正	越生町健康福祉課長	
山田幸一	鳩山町健康福祉課長	
岡部久志	坂戸・鶴ヶ島消防組合消防本部消防長	
神山和之	西入間広域消防組合消防本部消防長	
荒幡憲作	埼玉西部消防組合消防局消防局長	
川南勝彦	埼玉県狭山保健所長	
田邊博義	埼玉県坂戸保健所長	

(3) 埼玉県坂戸保健所感染症診査協議会委員名簿

平成29年度

役職名	氏名	所属機関名
委員長	嶺崎祥平	埼玉医科大学病院
委員	俵英之	たわらクリニック
委員	川上泰祐	川上司法書士事務所

〈敬称略〉

2 坂戸保健所管内各市町・保健センター一覧

機 関 名	所 在 地	電 話 番 号	F A X 番 号
坂戸市役所 市民健康センター	〒350-0292 坂戸市千代田1-1-1	049-283-1331	049-283-3903
	〒350-0212 坂戸市石井2327-3	049-284-1621	049-284-3939
鶴ヶ島市役所 保健センター	〒350-2292 鶴ヶ島市三ツ木16-1	049-271-1111	049-271-1190
	〒350-2213 鶴ヶ島市脚折1922-10	049-271-2745	049-271-2747
毛呂山町役場 保健センター	〒350-0493 毛呂山町中央2-1	049-295-2112	049-295-0771
	〒350-0436 毛呂山町川角305	049-294-5511	049-295-5850
越生町役場 保健センター	〒350-0494 越生町越生900-2	049-292-3121	049-292-5400
	〒350-0416 越生町越生917	049-292-5505	049-292-5623
鳩山町役場 保健センター	〒350-0392 鳩山町大豆戸184-16	049-296-1211	049-296-2594
	〒350-0324 鳩山町大豆戸183-1	049-296-2530	049-296-2832

3 坂戸保健所管内関係団体一覧

平成29年度

各 団 体	職 名	氏 名
坂戸鶴ヶ島医師会	会 長	小 川 郁 男
入間地区医師会	会 長	小 室 順 義
比企医師会	会 長	須 田 清 美
埼玉医科大学医師会	会 長	片 山 茂 裕
入間郡市歯科医師会	会 長	栗 山 聡
第4支部（越生・毛呂山）	支部長	和 田 かつら
第5支部（坂戸・鶴ヶ島）	支部長	大 場 敏 男
坂戸鶴ヶ島歯科医師会	会 長	平 沼 康 彦
比企郡市歯科医師会	会 長	長 嶺 芳 昭
坂戸鶴ヶ島市薬剤師会	会 長	平 塚 大
坂戸保健所管内薬物乱用防止指導員協議会	会 長	吉 田 弘
西入間狂犬病予防協会	会 長	遠 田 淳
坂戸保健所管内食品衛生協会	会 長	小 林 三七男
坂戸保健所管内環境衛生協会	会 長	猪 瀬 寿 雄
坂戸市食生活改善推進員協議会	会 長	山 口 美 恵 子
鶴ヶ島市食生活改善推進員協議会	会 長	佐久間 眞理子
毛呂山町食生活改善推進員協議会	会 長	小 室 初 枝
鳩山町食生活改善推進員協議会	会 長	野 口 丸 美
坂戸保健所管内給食管理者研究会	会 長	村 山 美 紀
地域活動栄養士会（れもんの会）	会 長	小田島 京 子

4 健康相談・各種検査等定例事業一覧

平成29年度

名 称	実 施 日	受 付 時 間	備 考
管理検診・接触者健診 (胸部レントゲン撮影)	毎月 第2水曜日	午後3時00分～4時00分	予約制
管理検診・接触者健診 (ツ反判定・胸部レント ゲン撮影)	毎月 第2水曜日の 翌々日	午後3時00分～4時00分	予約制
接 触 者 健 診 (QFT検査)	毎月 第3月曜日	午前9時30分～11時00分	予約制
こどもの心の健康相談	毎月 第4水曜日	午後1時30分～4時00分	予約制
エイズ抗体検査・相談 性感染症検査	毎月 第2・4月曜日 (第4月曜日のみ、 夜間検査あり)	午前9時00分～10時00分 ※夜間はエイズ抗体検査のみ 午後5時30分～6時30分	予約制
ひきこもり専門相談事業	毎月 第4火曜日 (原則)	午前10時00分～12時00分	予約制
水 質 検 査	坂戸保健所 毎月 第2・4月曜日	午前8時30分～9時30分	休日を除く

人 口 動 態 統 計

□ 人口動態統計

(1) 人口動態統計総覧	5 1
(2) 人口動態概況	5 2
(3) 年齢3区分別の人口推移	5 3
(4) 出生	5 7
ア 出生率の年次推移 (人口千対)	5 7
イ 体重別・市町別出生数	5 8
ウ 母の年齢別・出生順位別出生数	5 9
エ 母の年齢別・市町別出生数	5 9
(5) 死亡	6 0
ア 死亡率の年次推移 (人口千対)	6 0
イ 死因別・市町別死亡数 (死因簡単分類別)	6 1
ウ 市町別死因順位と割合 (%)	6 3
エ 乳児死亡率の年次推移 (人口千対)	6 4
オ 新生児死亡率の年次推移 (人口千対)	6 5
カ 周産期死亡率の年次推移 (人口千対)	6 5
(6) 死産	6 6
ア 死産率の年次推移 (出産千対)	6 6
イ 自然死産率の年次推移 (出産千対)	6 7
ウ 人工死産率の年次推移 (出産千対)	6 7
(7) 婚姻	6 8
(8) 離婚	6 9
(9) 合計特殊出生率	7 0
(10) 比率の解説	7 1

◆人口動態◆

(1) 人口動態統計総覧

(人、件) 平成27年

項目	出生数	死亡数	乳児		死産数			周産期死亡数	婚姻数	離婚数
			死亡数	新生児死亡数	総数	自然	人工			
全 国	1,005,677	1,290,444	1,916	902	22,617	10,862	11,755	3,728	653,156	226,215
埼 玉 県	56,077	62,565	111	48	1,350	670	680	208	34,757	12,667
管 内	1,465	1,988	5	1	44	21	23	9	838	395
坂 戸 市	684	825	5	1	17	9	8	5	371	173
鶴ヶ島市	505	488	-	-	19	7	12	2	308	108
毛呂山町	182	376	-	-	7	5	2	2	103	78
越 生 町	47	142	-	-	1	-	1	-	28	17
鳩 山 町	47	157	-	-	-	-	-	-	28	19

項目	出生率	死亡率	乳児死亡率	新生児死亡率	死産率			周産期死亡率	婚姻率	離婚率	合計特殊出生率
					総数	自然	人工				
全 国	8.0	10.3	1.9	0.9	22.0	10.6	11.4	3.7	5.1	1.81	1.45
埼 玉 県	7.8	8.7	2.0	0.9	23.5	11.7	11.8	3.7	4.9	1.77	1.39
管 内	6.3	8.6	3.4	0.7	29.2	13.9	15.3	6.1	3.6	1.71	1.22
坂 戸 市	6.9	8.3	7.3	1.5	24.3	12.9	11.4	7.3	3.7	1.74	1.32
鶴ヶ島市	7.3	7.0	-	-	36.3	13.4	22.9	3.9	4.4	1.56	1.30
毛呂山町	4.9	10.2	-	-	37.0	26.4	10.6	10.9	2.8	2.11	0.98
越 生 町	4.0	12.2	-	-	20.8	-	20.8	-	2.4	1.46	0.93
鳩 山 町	3.3	11.0	-	-	-	-	-	-	2.0	1.33	0.85

(2) 人口動態概況

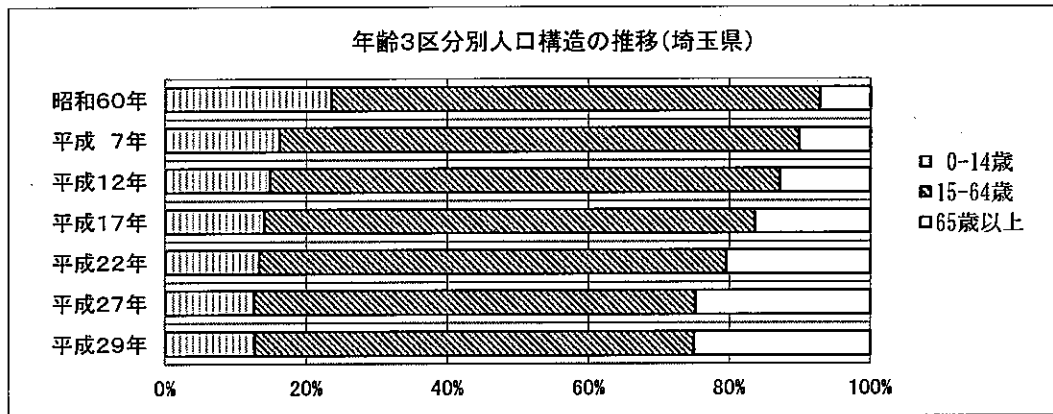
平成27年

	出生	死亡	乳児死亡	死産	婚姻	離婚
件数	1,465	1,988	5	44	838	395
率	6.3	8.6	3.4	29.2	3.6	1.71
平均発生間隔	5時間58分46秒	4時間24分23秒	73日 0時間 0分	8日 7時間 5分	10時間27分12秒	22時間10分38秒
平均1日件数	4.0	5.4	0.014	0.1	2.3	1.1

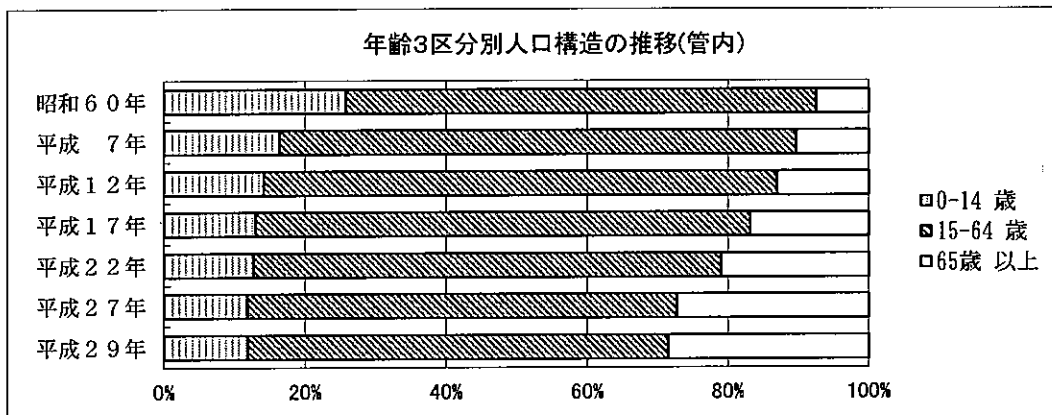
(注) 出生率、死亡率、婚姻率、離婚率は人口千対、
乳児死亡率は出生千対、死産率は出産千対である。

(3) 年齢3区分別の人口推移

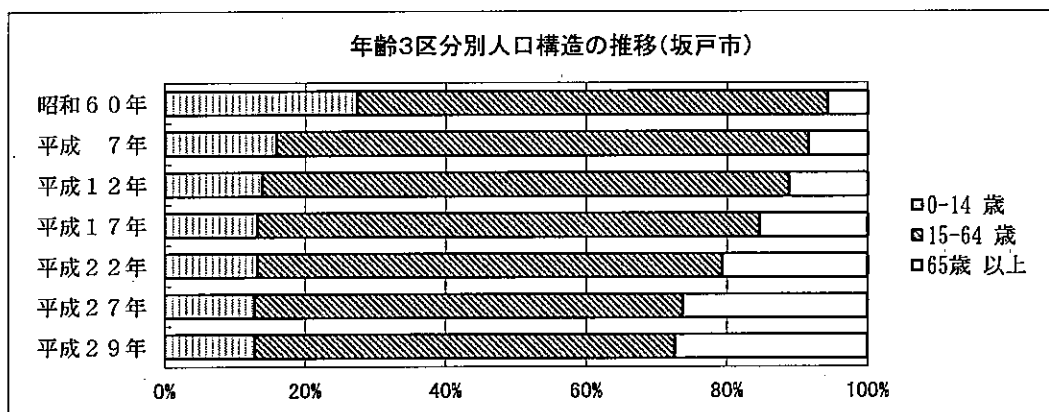
埼玉県	総人口 (人)	年齢3区分別人口(人)			構成割合(%)			老年人口 指数	老年化 指数
		年少人口 (0-14歳)	生産年齢人口 (15-64歳)	老年人口 (65歳以上)	0-14 歳	15-64 歳	65歳 以上		
昭和60年	5,863,678	1,380,180	4,060,573	420,099	23.5	69.3	7.2	10.3	30.4
平成7年	6,759,311	1,090,395	4,976,945	681,172	16.2	73.7	10.1	13.7	62.5
平成12年	6,938,006	1,024,787	5,011,202	889,243	14.8	72.4	12.8	17.7	86.8
平成17年	7,054,243	986,361	4,892,253	1,157,006	14.0	69.4	16.4	21.8	108.7
平成22年	7,194,556	953,668	4,749,108	1,464,860	13.3	66.3	20.4	30.8	153.6
平成27年	7,266,534	910,805	4,507,174	1,788,735	12.6	62.5	24.8	39.7	196.4
平成29年	7,343,733	930,692	4,576,983	1,836,058	12.7	62.3	25.0	40.1	197.3



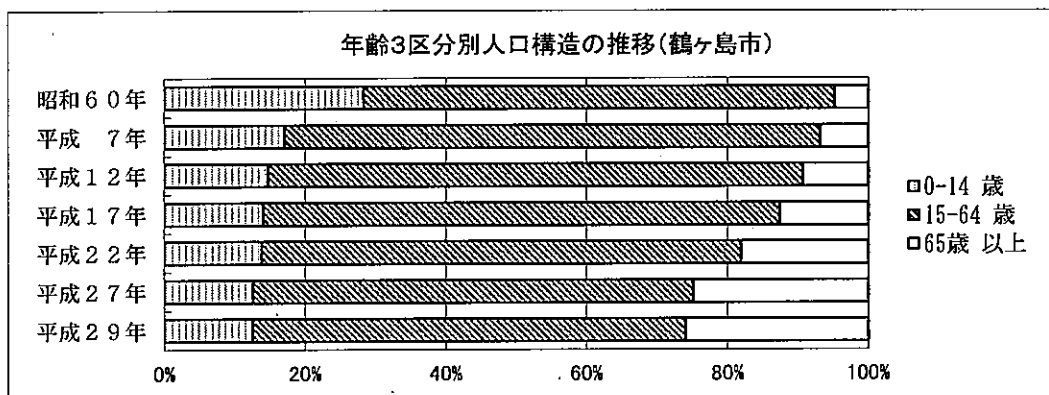
管内	総人口 (人)	年齢3区分別人口(人)			構成割合(%)			老年人口 指数	老年化 指数
		年少人口 (0-14歳)	生産年齢人口 (15-64歳)	老年人口 (65歳以上)	0-14 歳	15-64 歳	65歳 以上		
昭和60年	314,323	81,037	209,803	23,384	25.8	66.8	7.4	11.1	28.9
平成7年	373,981	61,185	274,054	38,597	16.4	73.3	10.3	14.1	63.1
平成12年	375,100	52,959	273,158	48,846	14.1	72.8	13.0	17.9	92.2
平成17年	375,689	48,701	263,430	63,008	13.0	70.1	16.8	23.9	129.4
平成22年	238,586	30,141	158,101	49,927	12.7	66.4	21.0	31.6	165.6
平成27年	235,263	27,732	142,523	63,904	11.8	60.9	27.3	44.8	230.4
平成29年	232,351	27,634	138,553	66,164	11.9	59.6	28.5	47.8	239.4



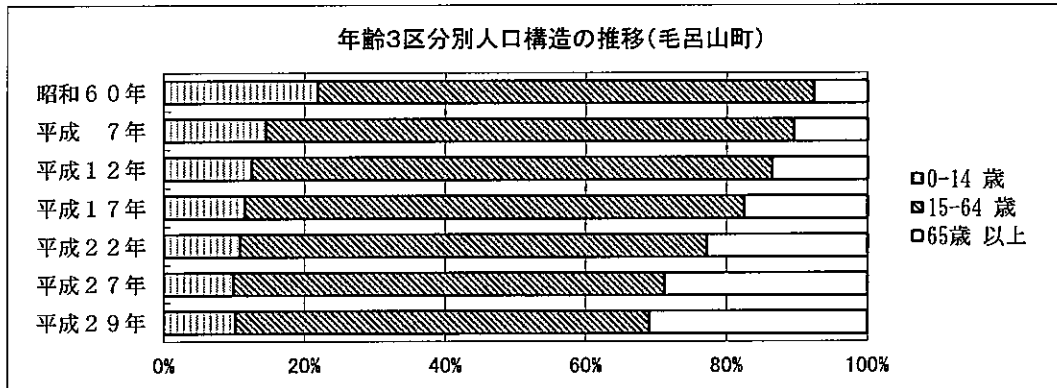
坂戸市	総人口 (人)	年齢3区分別人口(人)			構成割合(%)			老年 人口 指数	老年化 指数
		年少人口 (0-14歳)	生産年齢人口 (15-64歳)	老年人口 (65歳以上)	0-14 歳	15-64 歳	65歳 以上		
昭和60年	87,586	23,977	58,553	5,001	27.4	66.9	5.7	8.5	20.9
平成7年	98,221	15,578	74,334	8,263	15.9	75.7	8.4	11.1	53.0
平成12年	97,381	13,562	72,871	10,926	13.9	74.8	11.2	15.0	80.6
平成17年	98,964	13,031	70,605	15,199	13.2	71.3	15.4	21.5	116.6
平成22年	101,700	13,398	67,077	20,959	13.2	66.1	20.7	31.2	156.4
平成27年	101,679	12,931	61,664	26,642	12.8	60.9	26.3	43.2	206.0
平成29年	101,531	13,030	60,692	27,809	12.8	59.8	27.4	45.8	213.4



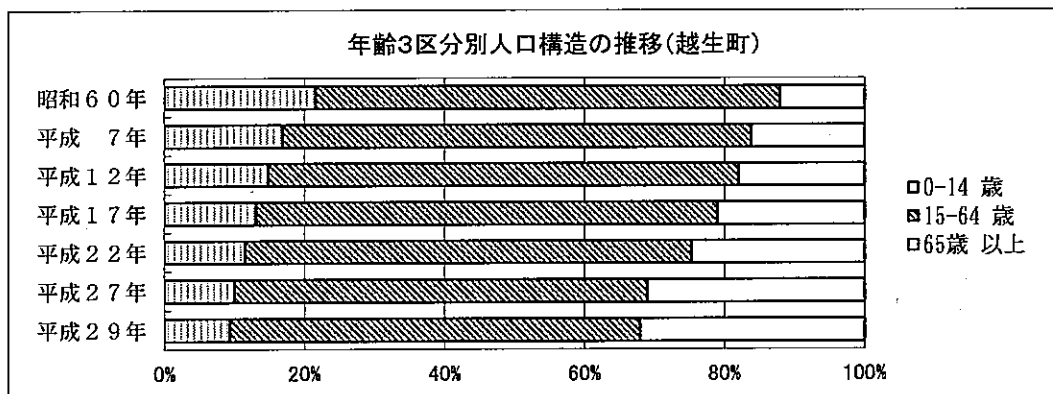
鶴ヶ島市	総人口 (人)	年齢3区分別人口(人)			構成割合(%)			老年 人口 指数	老年化 指数
		年少人口 (0-14歳)	生産年齢人口 (15-64歳)	老年人口 (65歳以上)	0-14 歳	15-64 歳	65歳 以上		
昭和60年	49,381	13,974	33,016	2,375	28.3	66.9	4.8	7.2	17.0
平成7年	66,208	11,303	50,320	4,524	17.1	76.1	6.8	9.0	40.0
平成12年	67,638	9,971	51,330	6,319	14.7	75.9	9.3	12.3	63.4
平成17年	69,783	9,803	51,155	8,823	14.0	73.3	12.6	17.2	90.0
平成22年	69,990	9,684	47,536	12,669	13.9	68.0	18.1	26.7	130.8
平成27年	70,255	8,802	43,641	17,352	12.6	62.5	24.9	39.8	197.1
平成29年	70,061	8,824	43,057	18,180	12.6	61.5	25.9	42.2	206.0



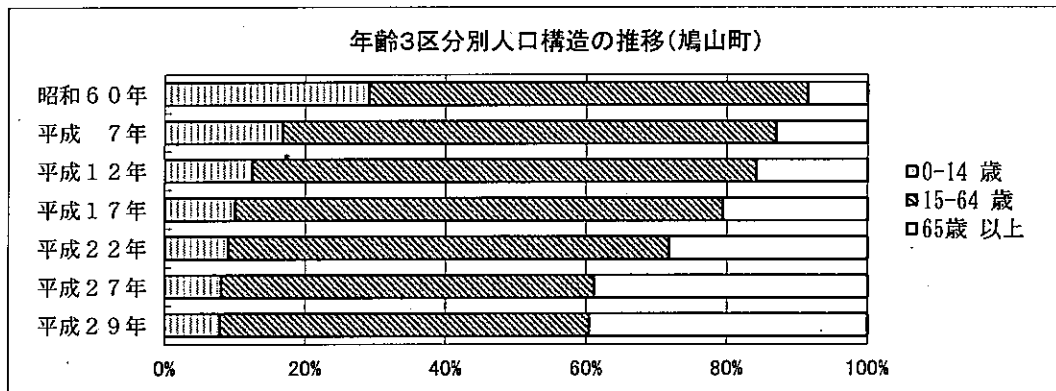
毛呂山町	総人口 (人)	年齢3区分別人口(人)			構成割合(%)			老年 人口 指数	老年化 指数
		年少人口 (0-14歳)	生産年齢人口 (15-64歳)	老年人口 (65歳以上)	0-14 歳	15-64 歳	65歳 以上		
昭和60年	34,467	7,536	24,300	2,625	21.9	70.5	7.6	10.8	34.8
平成7年	39,808	5,779	29,851	4,175	14.5	75.0	10.5	14.0	72.2
平成12年	39,711	4,984	29,349	5,368	12.6	73.9	13.5	18.3	107.7
平成17年	39,122	4,477	27,534	6,823	11.4	70.4	17.4	24.8	152.4
平成22年	39,054	4,228	25,893	8,885	10.8	66.4	22.8	34.3	210.1
平成27年	37,275	3,677	22,713	10,694	9.9	61.2	28.8	47.1	290.8
平成29年	34,690	3,549	20,392	10,749	10.2	58.8	31.0	52.7	302.9



越生町	総人口 (人)	年齢3区分別人口(人)			構成割合(%)			老年 人口 指数	老年化 指数
		年少人口 (0-14歳)	生産年齢人口 (15-64歳)	老年人口 (65歳以上)	0-14 歳	15-64 歳	65歳 以上		
昭和60年	11,622	2,510	7,706	1,406	21.6	66.3	12.1	18.2	56.0
平成7年	13,609	2,295	9,108	2,204	16.9	66.9	16.2	24.2	96.0
平成12年	13,718	2,030	9,212	2,468	14.8	67.2	18.0	26.8	121.6
平成17年	13,356	1,750	8,783	2,812	13.1	65.8	21.1	32.0	160.7
平成22年	12,537	1,447	7,991	3,097	11.5	63.7	24.7	38.8	214.0
平成27年	11,716	1,169	6,906	3,633	10.0	59.0	31.0	52.6	310.8
平成29年	11,904	1,117	6,971	3,816	9.4	58.6	32.1	54.7	341.6



鳩山町	総人口 (人)	年齢3区分別人口(人)			構成割合(%)			老年 人口 指数	老年化指 数
		年少人口 (0-14歳)	生産年齢人口 (15-64歳)	老年人口 (65歳以上)	0-14 歳	15-64 歳	65歳 以上		
昭和60年	13,931	4,045	8,695	1,187	29.0	62.4	8.5	13.7	29.3
平成7年	17,973	3,017	12,611	2,339	16.8	70.2	13.0	18.5	77.5
平成12年	17,008	2,127	12,172	2,687	12.5	71.7	15.8	22.1	126.3
平成17年	15,985	1,608	11,086	3,291	10.1	69.4	20.6	29.7	204.7
平成22年	15,305	1,384	9,604	4,317	9.0	62.8	28.2	45.0	311.9
平成27年	14,338	1,153	7,599	5,583	8.0	53.0	38.9	73.5	484.2
平成29年	14,165	1,114	7,441	5,610	7.9	52.5	39.6	75.4	503.6



(注) 昭和60年、平成7年、平成12年、平成17年、平成22年、平成27年は国勢調査による。(毎年10月1日現在)
 国勢調査は年齢不詳が存在するので、総人口と年齢3区分別人口の計は一致しない。
 平成29年は1月1日現在の埼玉県町(丁)字別人口調査結果報告による。

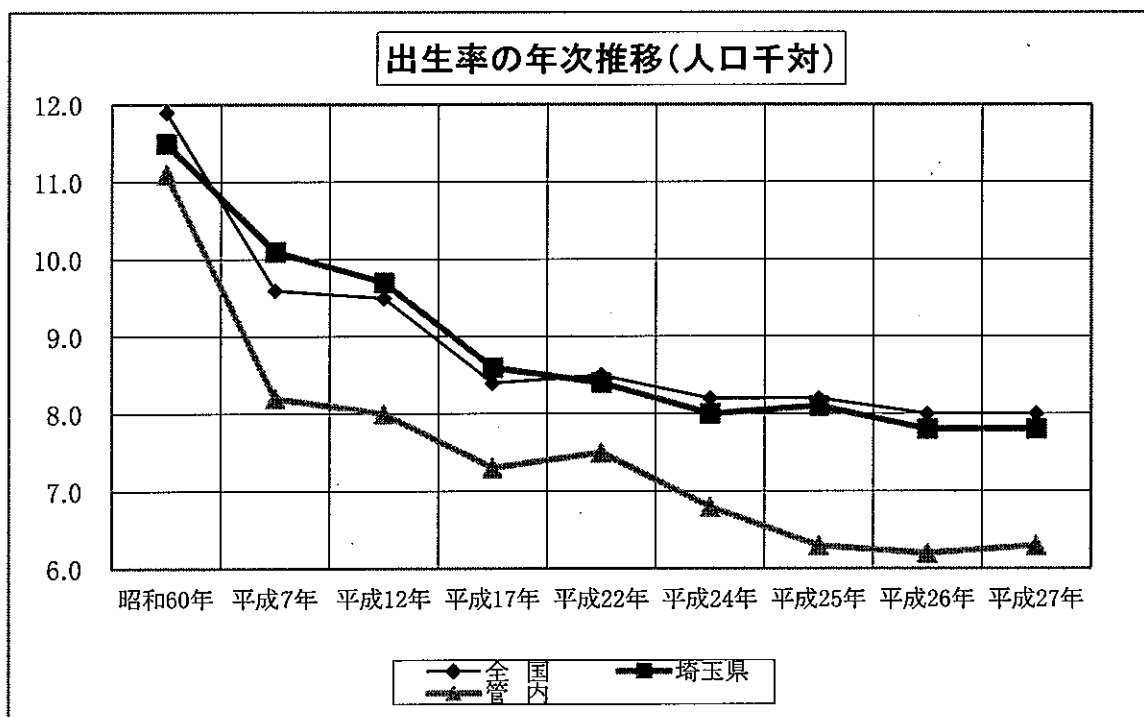
$$\text{老年人口指数} = \frac{\text{老年人口(65歳以上)}}{\text{生産年齢人口(15~64歳)}} \times 100$$

$$\text{老年化指数} = \frac{\text{老年人口(65歳以上)}}{\text{年少人口(14歳以下)}} \times 100$$

(4) 出生

ア 出生率の年次推移 (人口千対)

	昭和60年	平成7年	平成12年	平成17年	平成22年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年
全 国	11.9	9.6	9.5	8.4	8.5	8.2	8.2	8.0	8.0
埼 玉 県	11.5	10.1	9.7	8.6	8.4	8.0	8.1	7.8	7.8
管 内	11.1	8.2	8.0	7.3	7.5	6.8	6.3	6.2	6.3
坂 戸 市	12.3	8.9	9.4	8.4	8.2	7.6	6.9	6.9	6.9
鶴ヶ島市	11.9	9.3	9.4	9.0	8.9	8.0	7.5	7.2	7.3
毛呂山町	9.6	7.1	6.7	5.6	5.1	4.5	4.5	4.4	4.9
越 生 町	11.7	6.5	7.3	6.8	6.1	6.0	4.9	4.3	4.0
鳩 山 町	9.5	5.3	5.0	3.8	3.6	2.8	3.0	2.8	3.3



イ 体重別・市町別出生数

平成27年

		埼玉県	管内	坂戸市	鶴ヶ島市	毛呂山町	越生町	鳩山町
2.5kg 未満	1kg未満	155	8	7	-	1	-	-
	1.0～ 1.5kg未満	254	4	4	-	-	-	-
	1.5～ 2.0kg未満	675	18	6	8	3	-	1
	2.0～ 2.5kg未満	4,221	98	42	34	14	5	3
2.5～ 3.0kg未満		21,877	605	264	223	79	23	16
3.0～ 3.5kg未満		23,192	581	274	196	72	15	24
3.5～ 4.0kg未満		5,300	144	83	43	12	4	2
4.0～ 4.5kg未満		373	7	4	1	1	-	1
4.5～ 5.0kg未満		23	-	-	-	-	-	-
5.0kg以上		-	-	-	-	-	-	-
不詳		7	-	-	-	-	-	-
計		56,077	1,465	684	505	182	47	47

ウ 母の年齢別・出生順位別出生数

平成27年

	埼玉県	坂戸保健所管内								
		小計	14歳以下	15～19歳	20～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45歳以上及び不詳
総数	56,077	1,465 (100.0)	- -	19 (100.0)	123 (100.0)	360 (100.0)	509 (100.0)	373 (100.0)	81 (100.0)	- (100.0)
第1子	27,071	656 (44.8)	- -	19 (100.0)	80 (65.0)	216 (60.0)	201 (39.5)	113 (30.3)	27 (33.3)	- -
第2子	20,895	544 (37.1)	- -	- -	36 (29.3)	98 (27.2)	211 (41.5)	163 (43.7)	36 (44.4)	- -
第3子	6,570	212 (14.5)	- -	- -	6 (4.9)	33 (9.2)	84 (16.5)	74 (19.8)	15 (18.5)	- -
第4子	1,156	45 (3.1)	- -	- -	- -	10 (2.8)	12 (2.4)	21 (5.6)	2 (2.5)	- -
第5子	276	6 (0.4)	- -	- -	1 (0.8)	3 (0.8)	- -	1 (0.3)	1 (1.2)	- -
第6子以上	109	2 (0.1)	- -	- -	- -	- -	1 (0.2)	1 (0.3)	- -	- -

(注) () 内の数字は、各年齢ごとに占める割合 (%) である。

エ 母の年齢別・市町別出生数

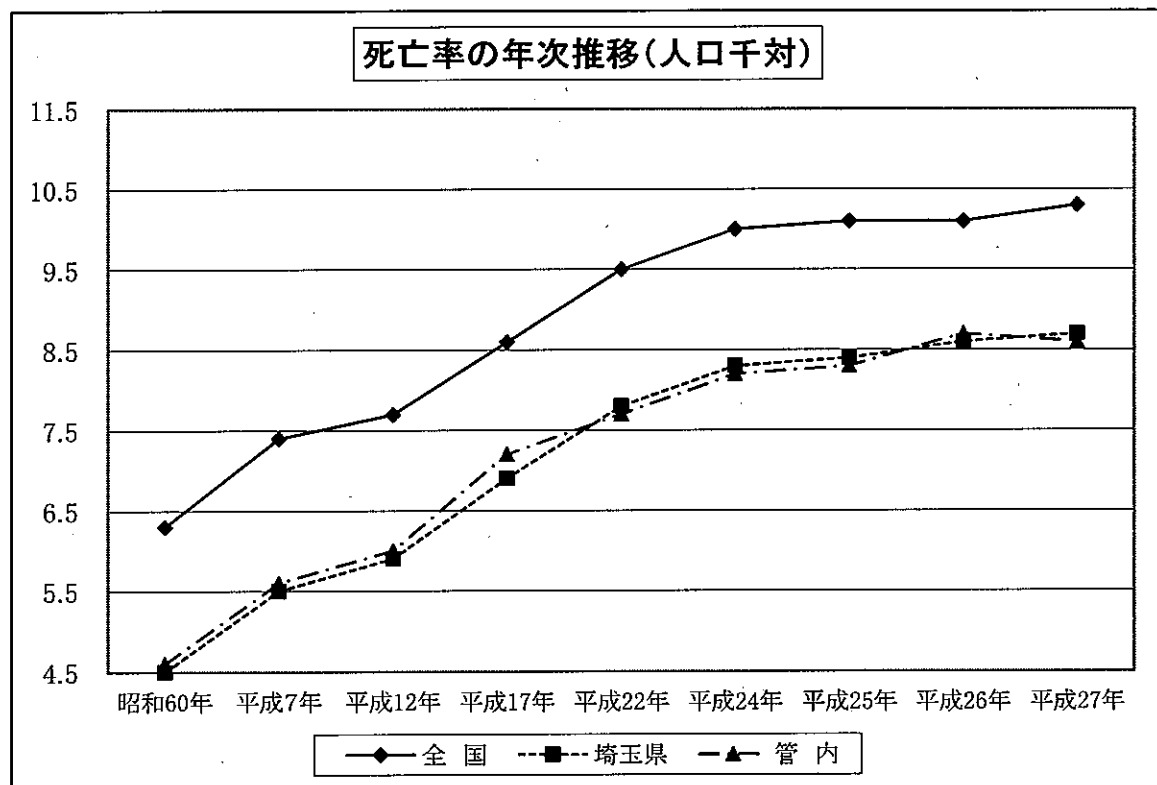
平成27年

	総数	14歳以下	15～19歳	20～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45歳以上及び不詳
埼玉県	56,077	2	556	4,335	14,075	20,748	13,201	3,086	74
管内	1,465	-	19	123	360	509	373	81	-
坂戸市	684	-	4	57	160	239	187	37	-
鶴ヶ島市	505	-	6	34	132	181	126	26	-
毛呂山町	182	-	7	19	46	57	39	14	-
越生町	47	-	1	7	10	18	11	-	-
鳩山町	47	-	1	6	12	14	10	4	-

(5) 死 亡

ア 死亡率の年次推移 (人口千対)

	昭和60年	平成7年	平成12年	平成17年	平成22年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年
全 国	6.3	7.4	7.7	8.6	9.5	10.0	10.1	10.1	10.3
埼 玉 県	4.5	5.5	5.9	6.9	7.8	8.3	8.4	8.6	8.7
管 内	4.6	5.6	6.0	7.2	7.7	8.2	8.3	8.7	8.6
坂 戸 市	3.4	5.1	5.5	6.3	7.3	7.4	7.7	7.9	8.3
鶴ヶ島市	3.1	3.9	4.1	5.6	6.4	6.9	7.5	7.6	7.0
毛呂山町	5.4	5.7	6.7	8.4	8.9	9.4	10.0	10.7	10.2
越 生 町	7.4	8.0	9.0	10.3	10.8	14.5	11.0	12.9	12.2
鳩 山 町	3.4	6.6	7.1	8.9	11.0	11.0	9.5	11.3	11.0



イ 死因別・市町別死亡数（死因簡単分類別）

平成27年

死 因		埼玉県	管内	坂戸市	鶴ヶ島市	毛呂山町	越生町	鳩山町
総 数		62,565	1,988	825	488	376	142	157
01000	感染症及び寄生虫症	1,287	45	12	16	10	3	4
01100	腸管感染症	91	4	1	2	1	-	-
01200	結核	87	-	-	-	-	-	-
01201	呼吸器結核	76	-	-	-	-	-	-
01202	その他の結核	11	-	-	-	-	-	-
01300	敗血症	636	17	6	3	4	2	2
01400	ウイルス肝炎	224	14	4	4	3	1	2
01401	B型ウイルス肝炎	13	1	-	-	-	-	1
01402	C型ウイルス肝炎	202	13	4	4	3	1	1
01403	その他のウイルス肝炎	9	-	-	-	-	-	-
01500	ヒト免疫不全ウイルス	4	-	-	-	-	-	-
01600	その他の感染症及び寄生虫症	245	10	1	7	2	-	-
02000	新生物	19,373	626	255	159	122	42	48
02100	悪性新生物	18,823	607	251	152	117	40	47
02101	口唇、口腔及び咽頭の悪性新生物	379	6	3	2	1	-	-
02102	食道の悪性新生物	662	27	11	6	8	-	2
02103	胃の悪性新生物	2,520	90	36	23	21	4	6
02104	結腸の悪性新生物	1,694	48	24	11	9	2	2
02105	直腸S状結腸移行部及び直腸の悪性新生物	800	27	10	4	8	1	4
02106	肝及び肝内胆管の悪性新生物	1,294	48	18	14	8	6	2
02107	胆のう及びその他の胆道の悪性新生物	810	36	15	12	6	2	1
02108	膵の悪性新生物	1,567	41	16	12	9	1	3
02109	喉頭の悪性新生物	43	5	3	1	1	-	-
02110	気管、気管支及び肺の悪性新生物	3,788	104	50	25	11	9	9
02111	皮膚の悪性新生物	67	-	-	-	-	-	-
02112	乳房の悪性新生物	806	19	10	5	3	-	1
02113	子宮の悪性新生物	331	9	3	2	2	1	1
02114	卵巣の悪性新生物	278	18	6	5	3	2	2
02115	前立腺の悪性新生物	605	28	11	4	6	4	3
02116	膀胱の悪性新生物	419	9	-	6	1	-	2
02117	中枢神経系の悪性新生物	118	5	3	-	2	-	-
02118	悪性リンパ腫	590	21	5	7	4	3	2
02119	白血病	435	17	8	5	3	1	-
02120	その他のリンパ組織、造血組織及び関連組織の悪性新生物	199	6	2	-	2	1	1
02121	その他の悪性新生物	1,418	43	17	8	9	3	6
02200	その他の新生物	550	19	4	7	5	2	1
02201	中枢神経系のその他の新生物	136	8	-	5	2	-	1
02202	中枢神経系を除くその他の新生物	414	11	4	2	3	2	-
03000	血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	211	5	2	2	-	1	-
03100	貧血	93	3	2	1	-	-	-
03200	その他の血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	118	2	-	1	-	1	-
04000	内分泌、栄養及び代謝疾患	1,029	31	11	8	5	5	2
04100	糖尿病	678	18	7	2	3	5	1
04200	その他の内分泌、栄養及び代謝疾患	351	13	4	6	2	-	1
05000	精神及び行動の障害	538	12	7	2	2	1	-
05100	血管性及び詳細不明の認知症	443	11	7	2	1	1	-
05200	その他の精神及び行動の障害	95	1	-	-	1	-	-
06000	神経系の疾患	1,346	50	23	17	5	1	4
06100	髄膜炎	18	-	-	-	-	-	-
06200	脊髄性筋萎縮症及び関連症候群	106	4	-	2	1	1	-
06300	パーキンソン病	295	14	6	6	2	-	-
06400	アルツハイマー病	425	12	6	4	2	-	-
06500	その他の神経系の疾患	502	20	11	5	-	-	4
07000	眼及び付属器の疾患	-	-	-	-	-	-	-
08000	耳及び乳様突起の疾患	1	-	-	-	-	-	-
09000	循環器系の疾患	16,517	567	231	145	101	45	45
09100	高血圧性疾患	245	4	2	1	1	-	-
09101	高血圧性心疾患及び心腎疾患	73	2	1	-	1	-	-
09102	その他の高血圧性疾患	172	2	1	1	-	-	-
09200	心疾患（高血圧性を除く）	10,123	370	164	82	63	29	32
09201	慢性リウマチ性疾患	96	3	1	-	1	1	-
09202	急性心筋梗塞	2,128	80	36	16	13	8	7
09203	その他の虚血性心疾患	2,880	127	47	37	24	11	8
09204	慢性非リウマチ性心内膜疾患	504	14	10	1	2	-	1
09205	心筋症	129	8	3	1	2	1	1
09206	不整脈及び伝導障害	1,138	31	16	6	5	2	2
09207	心不全	3,102	105	51	20	15	6	13
09208	その他の心疾患	146	2	-	1	1	-	-
09300	脳血管疾患	5,143	159	53	53	28	15	10
09301	くも膜下出血	618	23	2	12	5	2	2

死 因		埼玉県	管内	坂戸市	鶴ヶ島市	毛呂山町	越生町	鳩山町
09302	脳内出血	1,496	44	14	10	11	5	4
09303	脳梗塞	2,895	91	37	30	12	8	4
09304	その他の脳血管疾患	134	1	-	1	-	-	-
09400	大動脈瘤及びび解離	724	21	6	7	6	-	2
09500	その他の循環器系の疾患	282	13	6	2	3	1	1
10000	呼吸器系の疾患	10,147	288	106	52	77	24	29
10100	インフルエンザ	103	1	-	-	1	-	-
10200	肺炎	6,384	181	65	33	54	11	18
10300	急性気管支炎	14	-	-	-	-	-	-
10400	慢性閉塞性肺疾患	703	22	9	4	2	4	3
10500	喘息	59	3	-	-	1	-	2
10600	その他の呼吸器系疾患	2,884	81	32	15	19	9	6
11000	消化器系の疾患	2,279	51	26	15	5	4	1
11100	胃潰瘍及び十二指腸潰瘍	115	3	2	1	-	-	-
11200	ヘルニア及び腸閉塞	340	6	3	2	-	-	1
11300	肝疾患	782	23	13	5	3	2	-
11301	肝硬変（アルコール性を除く）	425	15	9	3	2	1	-
11302	その他の肝疾患	357	8	4	2	1	1	-
11400	その他の消化器系の疾患	1,042	19	8	7	2	2	-
12000	皮膚及び皮下組織の疾患	79	1	-	-	1	-	-
13000	筋骨格系及び結合組織の疾患	274	8	3	-	4	-	1
14000	腎尿路生殖器系の疾患	1,690	45	21	8	5	3	8
14100	糸球体疾患及び腎尿管間質性疾患	170	1	-	1	-	-	-
14200	腎不全	1,138	37	17	6	4	3	7
14201	急性腎不全	172	8	5	-	1	-	2
14202	慢性腎不全	697	20	7	6	3	1	3
14203	詳細不明の腎不全	269	9	5	-	-	2	2
14300	その他の腎尿路生殖器系の疾患	382	7	4	1	1	-	1
15000	妊娠、分娩及び産じょく	3	-	-	-	-	-	-
16000	周産期に発生した病態	25	1	1	-	-	-	-
16100	妊娠期間及び胎児発育に関する障害	1	-	-	-	-	-	-
16200	出産外傷	1	-	-	-	-	-	-
16300	周産期に特異的な呼吸障害及び心血管障害	12	-	-	-	-	-	-
16400	周産期に特異的な感染症	1	-	-	-	-	-	-
16500	胎児及び新生児の出血性障害及び血液障害	5	-	-	-	-	-	-
16600	その他の周産期に発生した病態	5	1	1	-	-	-	-
17000	先天奇形、変形及び染色体異常	91	6	3	2	1	-	-
17100	神経系の先天奇形	1	-	-	-	-	-	-
17200	循環器系の先天奇形	43	3	1	1	1	-	-
17201	心臓の先天奇形	30	3	1	1	1	-	-
17202	その他の循環器系の先天奇形	13	-	-	-	-	-	-
17300	消化器系の先天奇形	6	-	-	-	-	-	-
17400	その他の先天性奇形及び変形	26	2	1	1	-	-	-
17500	染色体異常、他に分類されないもの	15	1	1	-	-	-	-
18000	症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	4,761	158	88	33	24	6	7
18100	老衰	3,294	121	67	26	16	5	7
18200	乳幼児突然死症候群	7	1	1	-	-	-	-
18300	その他の症状、徴候・異常臨床所見・異常検査所見で他の分類されないもの	1,460	36	20	7	8	1	-
20000	傷病及び死亡の外因	2,914	94	36	29	14	7	8
20100	不慮の事故	1,406	42	13	14	5	5	5
20101	交通事故	252	8	4	2	-	2	-
20102	転倒・転落	351	11	3	4	2	1	1
20103	不慮の溺死及び溺水	115	2	1	1	-	-	-
20104	不慮の窒息	339	10	2	6	-	-	2
20105	煙、火及び火災への曝露	50	1	-	-	1	-	-
20106	有害物質による不慮の中毒及び有害物質への曝露	19	-	-	-	-	-	-
20107	その他の不慮の事故	280	10	3	1	2	2	2
20200	自殺	1,287	46	20	12	9	2	3
20300	他殺	25	1	1	-	-	-	-
20400	その他の外因死	196	5	2	3	-	-	-

ウ 市町別死因順位と割合 (%)

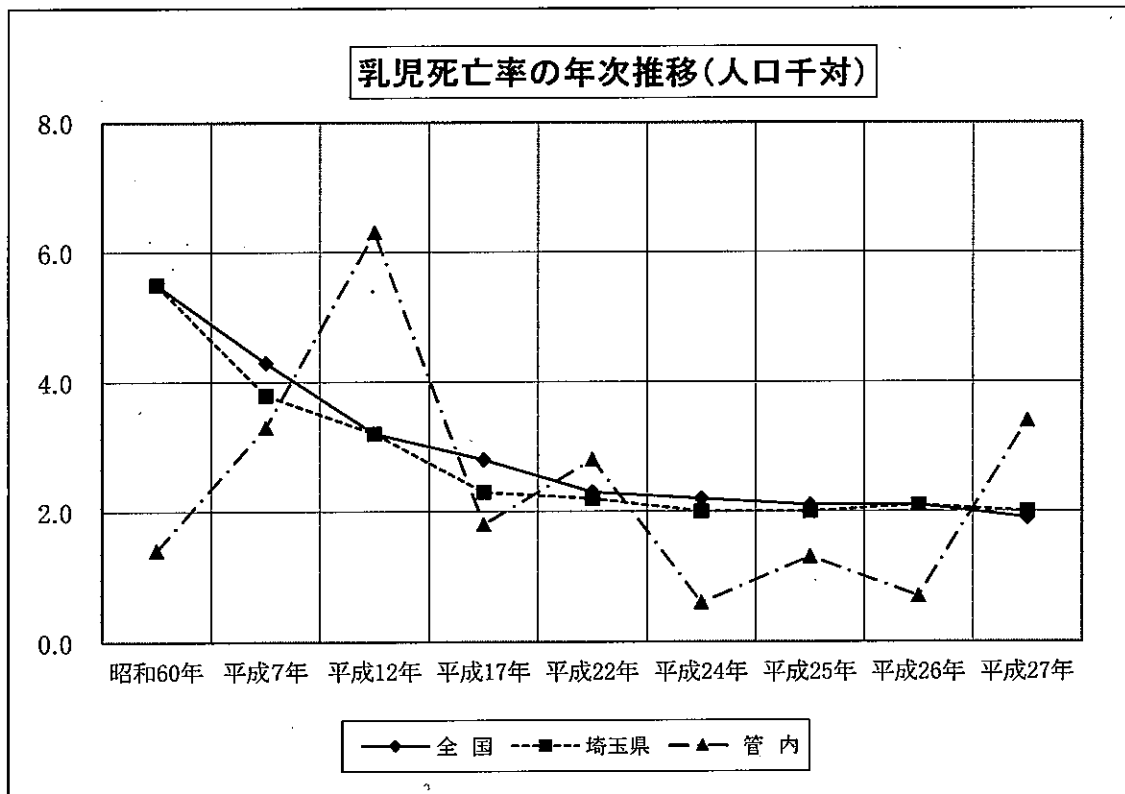
平成27年

	第 1 位		第 2 位		第 3 位		第 4 位		第 5 位	
	死 因	割合	死 因	割合	死 因	割合	死 因	割合	死 因	割合
全 国	悪性新生物	28.7	心 疾 患	15.2	肺 炎	9.4	脳血管疾患	8.7	老 衰	6.6
埼 玉 県	悪性新生物	30.1	心 疾 患	16.2	肺 炎	10.2	脳血管疾患	8.2	老 衰	5.3
管 内	悪性新生物	30.5	心 疾 患	18.6	肺 炎	9.1	脳血管疾患	8.0	老 衰	6.1
坂 戸 市	悪性新生物	30.4	心 疾 患	19.9	肺 炎	7.9	脳血管疾患	6.4	老 衰	8.1
鶴ヶ島市	悪性新生物	31.1	心 疾 患	16.8	脳血管疾患	10.9	肺 炎	6.8	老 衰	5.3
毛呂山町	悪性新生物	31.1	心 疾 患	16.8	肺 炎	14.4	脳血管疾患	7.4	老 衰	4.3
越 生 町	悪性新生物	28.2	心 疾 患	20.4	脳血管疾患	10.6	肺 炎	7.7	老 衰	3.5
鳩 山 町	悪性新生物	29.9	心 疾 患	20.4	肺 炎	11.5	脳血管疾患	6.4	老 衰	4.5

- (注) 1 死因名は次のように省略した
 心疾患→心疾患(高血圧症を除く)
 2 死因順位は死亡数の多いもの順とした。
 3 割合(%)は、それぞれの死亡数を100とした場合の割合である。

エ 乳児死亡率の年次推移（人口千対）

	昭和60年	平成7年	平成12年	平成17年	平成22年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年
全 国	5.5	4.3	3.2	2.8	2.3	2.2	2.1	2.1	1.9
埼 玉 県	5.5	3.8	3.2	2.3	2.2	2.0	2.0	2.1	2.0
管 内	1.4	3.3	6.3	1.8	2.8	0.6	1.3	0.7	3.4
坂 戸 市	4.7	4.6	10.9	1.2	3.7	1.3	2.8	1.4	7.3
鶴ヶ島市	8.5	1.6	1.6	-	3.3	-	-	-	-
毛呂山町	6.0	7.1	3.7	9.3	-	-	-	-	-
越 生 町	14.7	-	-	11.1	-	-	-	-	-
鳩 山 町	-	-	47.1	-	-	-	-	-	-



オ 新生児死亡率の年次推移（人口千対）

	昭和60年	平成7年	平成12年	平成17年	平成22年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年
全 国	3.4	2.2	1.8	1.4	1.1	1.0	1.0	0.9	0.9
埼 玉 県	3.4	1.8	1.6	1.0	1.0	0.9	0.9	1.0	0.9
管 内	2.6	1.6	3.6	1.1	2.3	-	0.7	-	0.7
坂 戸 市	1.9	3.4	4.3	-	3.7	-	1.4	-	1.5
鶴ヶ島市	1.7	-	1.6	-	1.6	-	-	-	-
毛呂山町	3.0	-	-	4.7	-	-	-	-	-
越 生 町	7.4	-	-	11.1	-	-	-	-	-
鳩 山 町	-	-	35.3	-	-	-	-	-	-

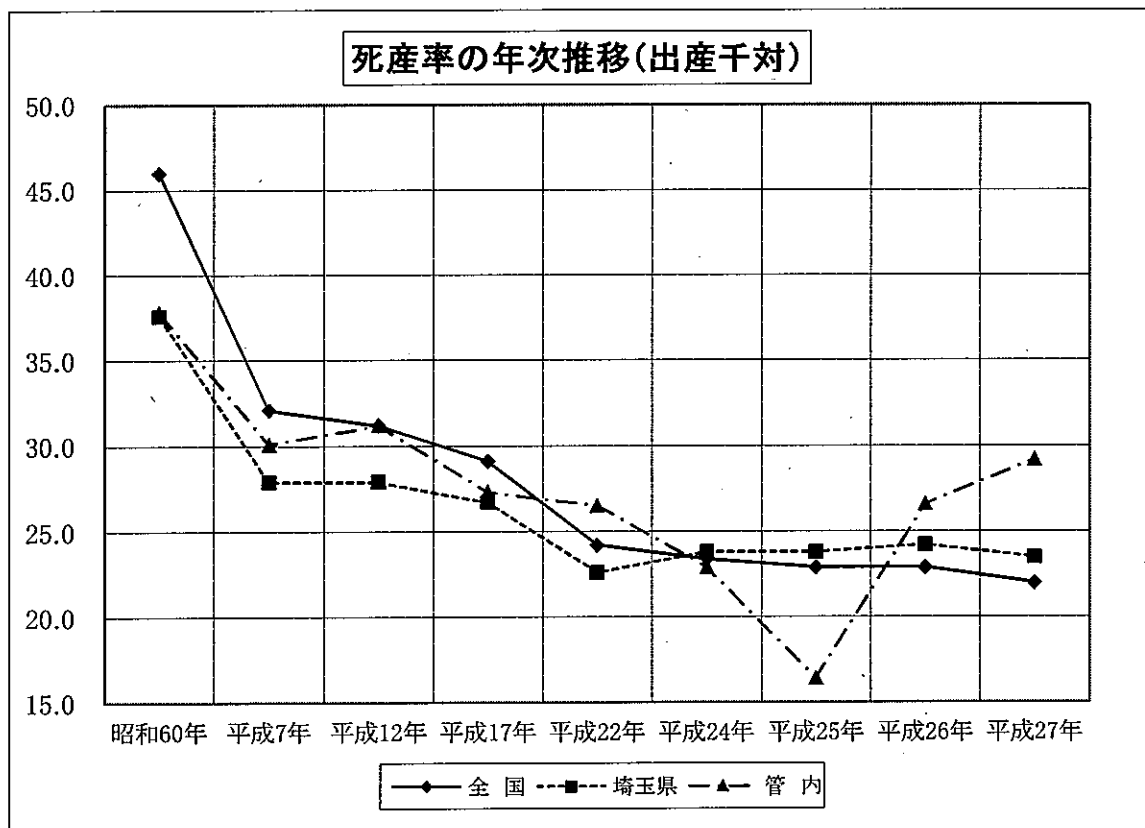
カ 周産期死亡率の年次推移（人口千対）

	昭和60年	平成7年	平成12年	平成17年	平成22年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年
全 国	8.0	7.0	5.8	4.8	4.2	4.0	3.7	3.7	3.7
埼 玉 県	8.3	7.0	6.0	4.7	4.2	4.4	3.7	4.0	3.7
管 内	8.0	7.2	7.3	3.7	2.3	3.1	2.7	2.7	6.1
坂 戸 市	7.5	11.4	9.7	3.6	3.7	1.3	2.8	2.9	7.3
鶴ヶ島市	1.7	1.6	7.8	6.4	1.6	1.8	1.9	3.9	3.9
毛呂山町	3.0	7.1	3.7	4.7	-	11.4	-	-	10.9
越 生 町	7.4	-	9.9	-	-	13.3	16.7	-	-
鳩 山 町	-	-	35.3	-	-	-	-	-	-

(6) 死産

ア 死産率の年次推移 (出産千対)

	昭和60年	平成7年	平成12年	平成17年	平成22年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年
全 国	46.0	32.1	31.2	29.1	24.2	23.4	22.9	22.9	22.0
埼 玉 県	37.6	27.9	27.9	26.7	22.6	23.8	23.8	24.2	23.5
管 内	37.8	30.1	31.2	27.3	26.5	22.9	16.4	26.6	29.2
坂 戸 市	38.5	38.5	39.7	36.4	30.8	25.3	19.6	25.1	24.3
鶴ヶ島市	39.2	22.2	29.1	20.4	20.8	21.0	15.0	23.1	36.3
毛呂山町	48.7	37.5	36.1	27.3	19.7	16.9	11.4	45.7	37.0
越 生 町	14.5	11.2	38.5	32.3	38.0	13.3	16.7	-	20.8
鳩 山 町	36.5	10.4	34.1	-	35.1	46.5	-	47.6	-



イ 自然死産率の年次推移（出産千対）

	昭和60年	平成7年	平成12年	平成17年	平成22年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年
全 国	22.1	14.9	13.2	12.3	11.2	10.8	10.4	10.6	10.6
埼 玉 県	21.8	15.2	13.8	12.7	11.3	11.8	11.8	11.6	11.7
管 内	26.7	15.2	14.5	9.3	12.7	9.0	5.9	10.6	13.9
坂 戸 市	24.2	17.6	23.0	10.6	14.2	8.9	8.4	9.8	12.8
鶴ヶ島市	26.1	9.5	13.8	11.0	12.8	7.0	3.8	11.5	13.4
毛呂山町	25.8	17.1	14.4	9.1	4.9	11.3	-	11.4	26.5
越 生 町	14.5	11.2	19.2	-	12.7	13.3	16.7	-	-
鳩 山 町	36.5	-	22.7	-	17.55	23.3	-	23.8	-

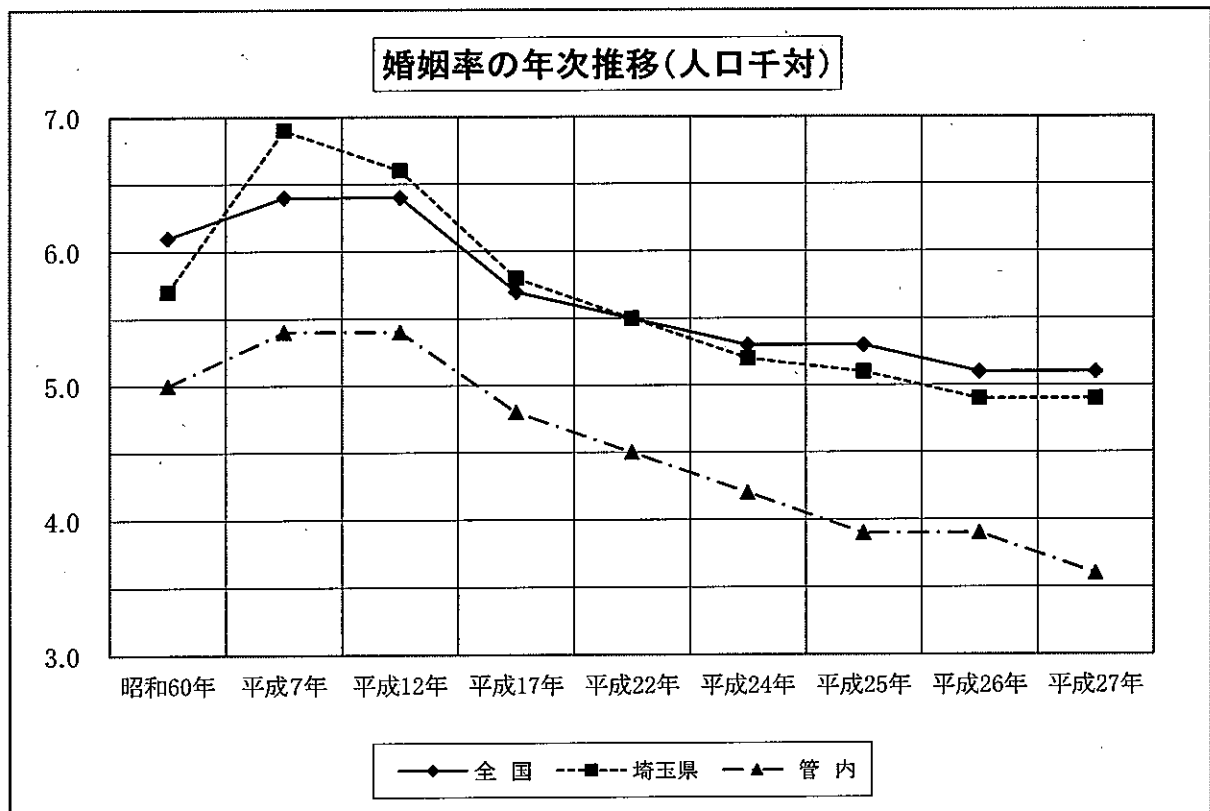
ウ 人工死産率の年次推移（出産千対）

	昭和60年	平成7年	平成12年	平成17年	平成22年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年
全 国	23.9	17.3	18.1	16.7	13.0	12.6	12.5	12.3	11.4
埼 玉 県	15.9	12.7	14.1	14.0	11.3	12.0	12.0	12.5	11.8
管 内	11.0	14.9	16.7	17.9	13.8	13.9	10.5	15.9	15.2
坂 戸 市	24.2	20.9	16.7	25.9	16.6	16.4	11.2	15.4	11.4
鶴ヶ島市	26.1	12.7	15.3	9.4	8.0	14.0	11.3	11.5	22.9
毛呂山町	25.8	20.5	21.7	18.2	14.8	5.6	11.4	34.3	10.6
越 生 町	14.5	-	19.2	32.3	25.3	-	-	-	20.8
鳩 山 町	36.5	10.4	11.4	-	17.55	23.3	-	23.8	-

(7) 婚姻

婚姻率の年次推移（人口千対）

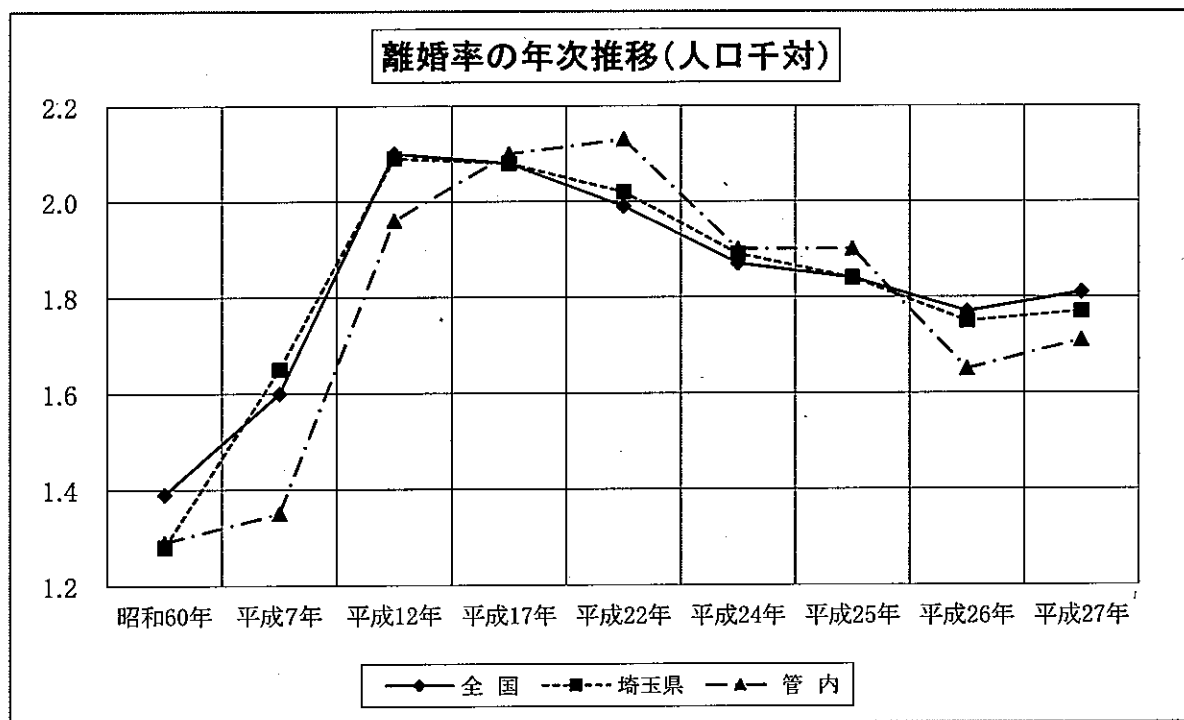
	昭和60年	平成7年	平成12年	平成17年	平成22年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年
全 国	6.1	6.4	6.4	5.7	5.5	5.3	5.3	5.1	5.1
埼 玉 県	5.7	6.9	6.6	5.8	5.5	5.2	5.1	4.9	4.9
管 内	5.0	5.4	5.4	4.8	4.5	4.2	3.9	3.9	3.6
坂 戸 市	5.6	6.3	6.4	5.7	4.5	4.3	3.9	4.0	3.7
鶴ヶ島市	5.6	6.5	6.9	5.8	5.6	5.1	4.4	4.7	4.4
毛呂山町	4.3	4.0	4.7	3.7	3.3	3.2	3.3	3.1	2.8
越 生 町	3.9	4.7	3.9	3.7	4.0	3.7	3.6	3.7	2.4
鳩 山 町	3.2	3.2	3.1	2.8	2.4	2.4	2.5	2.6	2.0



(8) 離婚

離婚率の年次推移 (人口千対)

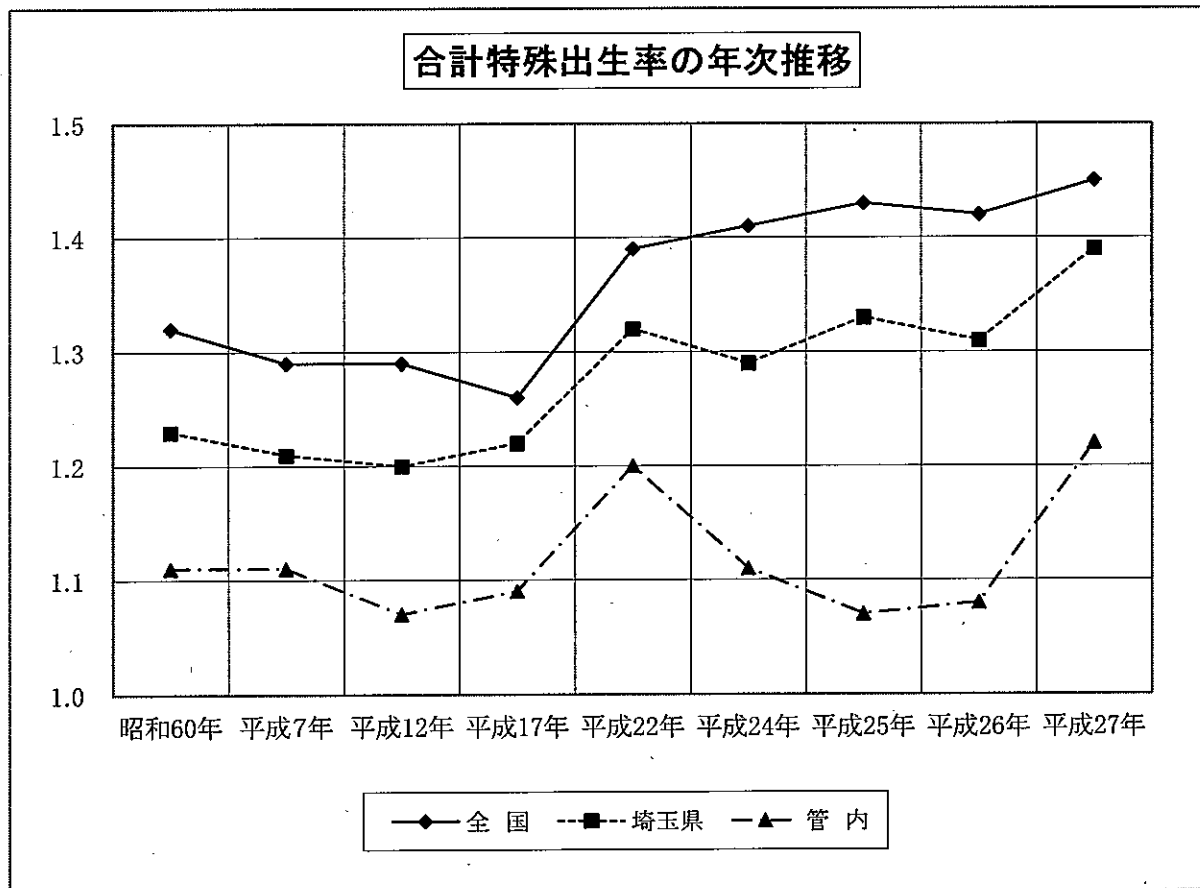
	昭和60年	平成7年	平成12年	平成17年	平成22年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年
全 国	1.39	1.60	2.10	2.08	1.99	1.87	1.84	1.77	1.81
埼 玉 県	1.28	1.65	2.09	2.08	2.02	1.89	1.84	1.75	1.77
管 内	1.29	1.35	1.96	2.10	2.13	1.90	1.90	1.65	1.71
坂 戸 市	1.39	1.65	2.36	2.37	2.40	2.10	2.07	1.86	1.74
鶴ヶ島市	1.46	1.34	1.91	2.24	1.97	1.90	1.86	1.38	1.56
毛呂山町	1.33	1.26	1.66	2.08	2.12	1.82	1.68	1.82	2.11
越 生 町	1.20	1.10	2.11	2.48	1.93	1.38	1.82	1.42	1.46
鳩 山 町	0.72	0.78	1.06	1.38	1.31	1.21	1.51	1.18	1.33



(9) 合計特殊出生率

合計特殊出生率の年次推移

	平成14年	平成15年	平成16年	平成17年	平成22年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年
全 国	1.32	1.29	1.29	1.26	1.39	1.41	1.43	1.42	1.45
埼 玉 県	1.23	1.21	1.20	1.22	1.32	1.29	1.33	1.31	1.39
管 内	1.11	1.11	1.07	1.09	1.20	1.11	1.07	1.08	1.22
坂 戸 市	1.17	1.18	1.07	1.17	1.29	1.20	1.15	1.18	1.32
鶴ヶ島市	1.26	1.18	1.24	1.18	1.32	1.19	1.15	1.17	1.30
毛呂山町	0.88	0.99	0.86	0.80	0.85	0.82	0.86	0.86	0.98
越 生 町	1.26	0.90	1.03	1.20	1.23	1.12	0.91	0.85	0.93
鳩 山 町	0.77	0.87	0.74	0.70	0.74	0.54	0.63	0.60	0.85



(10) 比率の解説

$$\text{出生率} = \frac{\text{1年間の出生数}}{\text{10月1日現在の人口}} \times 1,000$$

$$\text{死亡率} = \frac{\text{1年間の死亡数}}{\text{10月1日現在の人口}} \times 1,000 \text{ (死因別死亡率} \times 100,000)$$

$$\text{自然増加率} = \frac{\text{1年間の自然増加数 (出生数 - 死亡数)}}{\text{10月1日現在の人口}} \times 1,000$$

$$\text{乳児死亡率} = \frac{\text{1年間の乳児 (生後1年未満) の死亡数}}{\text{1年間の出生数}} \times 1,000$$

$$\text{新生児死亡率} = \frac{\text{1年間の新生児 (生後4週未満) 死亡数}}{\text{1年間の出生数}} \times 1,000$$

$$\text{周産期死亡率} = \frac{\text{1年間の後期死産数 + 1年間の早期新生児死亡数}}{\text{1年間の出生数 + 1年間の後期死産数}} \times 1,000$$

※ 後期死産数とは、妊娠22週以降の死産数をいう。
 早期新生児死亡数とは、生後1週未満の死亡数をいう。

$$\text{死産率} = \frac{\text{1年間の死産数}}{\text{1年間の出産数 (出生数 + 死産数)}} \times 1,000$$

$$\text{婚姻率} = \frac{\text{1年間の婚姻件数}}{\text{10月1日現在の人口}} \times 1,000$$

$$\text{離婚率} = \frac{\text{1年間の離婚件数}}{\text{10月1日現在の人口}} \times 1,000$$

$$\text{合計特殊出生率} = \left[\frac{\text{母の年齢階級別出生数}}{\text{年齢階級別女子人口}} \right] \text{ 15歳} \sim \text{49歳までの合計} \text{ (5歳階級で算出)}$$

※ 数表の記号

- 計数のない場合
- … 計数不明の場合

事業概要<平成28年度実績>

平成29年9月発行

編集・発行

埼玉県坂戸保健所

〒350-0212

埼玉県坂戸市石井2327-1

電話 049-283-7815

FAX 049-284-2268

E-mail r837815@pref.saitama.lg.jp